



# 創立50周年記念誌



国分尼寺回廊と40周年記念植樹の山桜

国際ロータリー第2790地区第3分区B

市原ロータリークラブ

2014年6月

50

# 目 次

バナーの変遷・認証状 .....	1
創立50周年記念誌発刊によせて 第50代会長 泉 水 孝 夫 .....	3
<b>50年の軌跡 ————— 回 想</b>	
市原ロータリークラブの誕生と50年の軌跡 .....	4
写真で見る国際交流と親睦 .....	15
P J 交換プログラム .....	17
若鷲旗争奪全国選抜中学校剣道大会 .....	21
地域社会貢献基金実績 .....	24
市原ロータリークラブ年表 .....	26
歴代会長幹事 .....	30
歴代会長は語る .....	31
創立50周年記念式典	
記念式典プログラム .....	36
記念式典挨拶	
実行委員長 泉 水 孝 夫 .....	37
来賓挨拶	
千葉ロータリー会長 櫻 木 英一郎 様 .....	38
2790地区ガバナー 関 口 徳 雄 様 .....	39
2790地区ガバナー補佐 石 井 七 郎 様 .....	40
市原市長 佐久間 隆 義 様 .....	41
P J・ロータリークラブ会長 .....	42
記念式典参加者名簿 .....	44
記念事業	
50周年記念植樹 .....	47
児童図書寄贈 .....	50
記念式典スナップ ホテルニューオータニ幕張 .....	51
市原ロータリークラブの歩み パストガバナー 齊 藤 博 .....	55
物故会員 .....	58
50周年記念事業 実行委員会組織 .....	59
編集後記 50周年記念誌委員会 .....	60
会員名簿	

## 市原市有形民俗文化財・国分尼寺回廊（表紙）

国指定史跡「上総国分尼寺跡」は市役所に近い国分寺台中央にあり。国分寺は天正13年（741年）聖武天皇の詔によって全国60箇所あまりに建立されました。敷地面積は全国有数であり、特に尼寺の寺域は全国最大であります。現在は回廊までが復元されており、古くは現在の県庁の機能を果たしておりました。故郷市原の天平文化の誇り高き遺産でもあります。

わがクラブは創立40周年を記念して山桜を植樹いたしました、その苗も今は大きくなり可憐な薄桃色の花をつけています。

表紙写真は平成26年4月（小川記念行事委員長撮影）

## バナーの変遷

1 代目



1964～1980  
古城江観氏デザイン

2 代目



1980～2004  
小出善三郎氏デザイン

3 代目

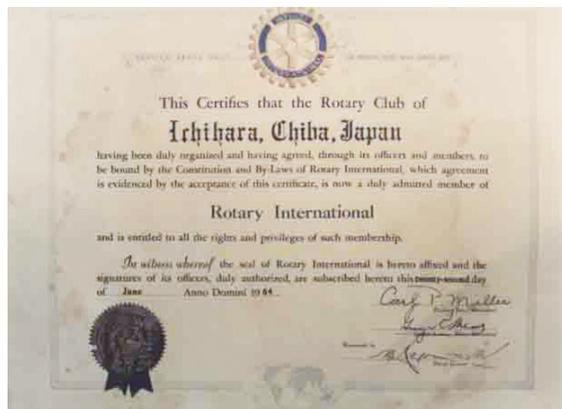


2004～  
左京武允氏デザイン

### 第3代作者の言葉

「波」歴史と文化遺産の豊かさを誇り、且つこの半世紀で産業都市として大きく躍進した市原市。出来るだけこれらの要素をデザインするに当たり、伝承すべきものを探り、且つユニークで創造的な発想をもってこれを形として表現したつもりです。 左京 武允氏

[略 歴] 中国・青島生まれ  
S28年東京芸術大学工芸科図案部卒  
市原市市制25周年制定の市の木「いちょう」、市の花「コスモス」  
市の鳥「うぐいす」のシンボルマーク作成



認 証 状



ロータリー加盟伝達式会場（五井中学校）



創立5周年記念式典（出光会館）



創立10周年記念式典（出光会館）  
チャーターメンバー川上会員、酒枝会員と齊藤会員



20周年記念式典で田丸会長



30周年記念式典 郡司会長（市民会館）



30周年記念会報

---

## 創立50周年記念誌発刊によせて

市原ロータリークラブは、今年度創立50周年を迎えました。ロータリークラブにとって、50周年は大変重要な節目とされております。この創立50周年のテーマを『未来へ向けて』としました。このテーマに基づき、記念事業として、更級公園での山桜植樹、市原中央図書館への児童図書寄贈そして、R財団ポリオプラス・米山記念奨学会・希望の風への寄付を行っております。また、記念式典も、記念式典部会の努力により、50周年に相応しい内容であったと自負しております。記念誌では、これらの情報だけではなく、記念誌部会主催の『パスト会長座談会』等充実した内容となっております。この記念誌はこれから先、75周年、100周年と市原RCが続いていく中で、重要な資料となっていくでしょう。

記念誌発刊にあたり、担当して頂いた皆様に対して、心より感謝申し上げますと共に、この記念誌が、未来へと続く礎となる事を願っております。



2013～2014年度  
市原ロータリークラブ  
会長 泉水 孝夫

2014年 6月30日

## 回 想

創立50年、クラブ創設当時の様子やその後の歴史を知る人も毎年減少し、新しい会員にとっては、なかなか理解しがたいところもあるのではないかと思います。創立より40年までの歴史については付属してあるCDを参照していただく事とし、その後の10年間を語っていただくことで、クラブの軌跡をたどってみたいと考えました。2014年4月17日割烹「淡粹」において、歴代の会長、齊藤、白鳥パストガバナーを囲んでの座談会から収録をしたものです。

尚この記録のテープ起こしは視覚障害者の市内在住 丸山綾乃さんをお願いを致しました。

### 市原ロータリークラブの誕生と50年の軌跡

[座談会出席者]

敬称略

齊藤 博	会員	1968年1月入会	1980-81年	17代会長	
				1987-88年度R I 第2790地区ガバナー就任	
白鳥 政孝	会員	1981年9月入会	1992-93年	29代会長	
				2006-7 2007-8年度RI第2790地区ガバナー就任	
三木 敏靖	会員	1973年7月入会	1986-87年	23代会長	
上條 優雄	会員	1974年8月入会	1988-09年	25代会長	
山田 守	会員	1974年8月入会	1989-90年	26代会長	
山崎 邦夫	会員	1978年5月入会	1991-92年	28代会長	
小池 清二	会員	1988年8月入会	2000-01年	37代会長	
始関 信夫	会員	1989年1月入会	2004-05年	41代会長	
津留 起夫	会員	1995年11月入会	2006-07年	43代会長	
角谷 修	会員	1996年8月入会	2007-08年	44代会長	
藤谷 泰弘	会員	1995年7月入会	2008-09年	45代会長	
千葉 精春	会員	2000年7月入会	2009-10年	46代会長	
西村美和子	会員	1996年10月入会	2010-11年	47代会長	
齋藤 栄志	会員	1998年10月入会	2011-12年	48代会長	
小川 長二	会員	2000年6月入会	2012-13年	49代会長	
泉水 孝夫	会員	2003年7月入会	2013-14年	50代会長	
司会	川島 智	会員	1989年1月入会	2002-3年	39代会長
記録	蔵内 玲子	会員	2005年1月入会	2013-14年	記念誌委員
	篠田 美幸	会員	2006年7月入会	2013-14年	幹事

[収録日時・場所]

2014年4月17日 16:00～18:30 割烹料亭「淡粹」にて収録

\* 割烹「淡粹」は始関信夫会員のお店です

## 齊藤博、白鳥政孝（パストガバナー）を囲む座談会

**司会** 本日はご出席いただきありがとうございます。クラブ創設50周年を機にパスト会長の皆様にご参集いただき、40年から50年に至る思い出を中心にお話をいただきたいと思います。座談の進行役を勤めさせていただきますのでよろしくお祈りします。まずは齊藤パストガバナーから創設期の思い出を含めてお祈りします。

### 創設期の事柄

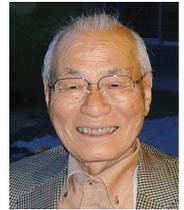
**齊藤** 1971年—72年これは川上会長、齊藤幹事ですけれども、クラブ定款細則制定ということで、初めてつくったのです。会員の皆様の承諾をいただいて、これでクラブの体裁が整ったということになるのです。あとは1974年に創立10周年の記念式典を行いました、その後の行事としては昭和55年1980年10月ロータリー創立75周年記念として、山田会員のデザイン、時田会員（大宮神社の神主）のお祓いで、市原市市民会館広場にクラブが建設した交通安全灯の除幕式が行なわれました。井原市長、岡島県議、鎌形市原警察署長の各氏、クラブの会員が参加して上條とくこさん、（上條会員のお嬢さん、）山田直子さん、（山田会員のお嬢さん）が序幕式、序幕の綱を引きました。「乾杯やめて、ちょっと飲むくせ、飛ばすくせ」今も行き交う人々に交通の安全を呼びかけております。これは私の会長年度のことです。

**司会** 白鳥パストガバナー、当時はこうだった、現在のロータリーとの違い等、何でも結構ですので、お話いただけますか。

### 35周年はチェコの舞踊団

**白鳥** 私は29代目です。28代の山崎会長の後で

した。その次の年30代、郡司さんが会長になって30周年を盛大に上條さんが実行委員長で実施した時、今は亡き金光義弘会員と頑張ったのが記憶に残っています。又柏崎の原子力発電所見学に行きました。山崎年度、雪で流れて、私の年度に繰り越されたわけです。炉心に乗って写真を撮ったり、それから新潟の行成亭（料亭）のお座敷で芸者さんを沢山集めて、会長だったので、いい席に座りまして、飲めない酒を飲んだ覚えがあります。強いていえばそれが一番印象に残っております。あとは35周年南山会員が会長するとき、スロバキアの「シャリシャン民族舞踊団」がたまたま市原を通るということで、35周年の行事の一環として行いました。これは大きな催しになったのですね。



**司会** 市民会館に随分たくさん人を集めましたね。

**白鳥** 約1,300人位。興行資金を捻出するためにチェコのワイン、ボヘミアングラス、琥珀の宝石を売ったりして、無料開催をする事が出来ました。又公演後入り口に小箱を置き感動した方に寄付をお願いをし、結果として14~15万募った覚えがあります。結局それで集まったお金で、ビデオテープを作ったのが南山さんの年度でした。今は亡くなくなっていますがこれが35周年記念行事のひとつです。

**司会** 三木さん。よろしくお祈りします

## 幹事に助けられて

**三木** 「往事渺茫（オウジビョウボウ）として夢の如し」と言いますが古い話で記憶があいまいですがお許しいただきたいと思います。（\*遠くはるかなさま）私が会長の時鈴木雅弘さんが幹事で、鈴木会長、三木幹事じゃないと言われる位、両輪がうまくかみ合っ、お蔭様でうまく運営出来たと思っております。鈴木雅弘さんは、皆さん御存じのとおり青年会議所の理事長もやり、非常に事務処理にたけた方で非常に助けられたということ、未だもって大変感謝しております。それから時代を経まして、隣にいらっしゃいます、西村美和子会員に口説かれまして、思いもかけずガバナー補佐の大役をやりましたけれども、皆様方のおかげで、どうやら余りほろを出さずに、余り嫌われることもなく、お蔭様で出来たと言うようなことであります。

**司会** 28代山崎さん、よろしくお願ひします。

**山崎** 三木さんのお話と同様全くその通りで何も有りませんが、川島さんに幹事をやってもらって助かったそれだけです。以上です。（笑い）

**司会** 先ほど白鳥さんから話がありましたが、新潟の一件は大分苦勞をされたのではないですか千葉で積雪があり列車が不通で「行けませんよ」と言ったら、「なんぼ積もっているのですか」と聞かれ「30cm」と答えたら、新潟から大笑いされたというお話は聞いたのですけれども。

**山崎** そうでしたね。いろいろなことがありました。

**司会** 山田さん「無い事的美丽さ」というテーマのありましたけれども、それらを含めてお話いただけませんか。



## 無い事的美丽さ

**山田** 地区としての話しですが、佐藤則子というソプラノ歌手、ミラノの国際コンクールで入賞した実力者で、帰国後、彼女の理解を得て、県内の約60カ所の中学校を「ロータリー愛のコンサート」として、訪問してまいりました。約3年かかりましたけれども、ジョイントが印象に残っております、生徒は大変感動しまして、泣く生徒も現れましたし、ステージに上がってきて彼女に抱きつくというような、いろいろなエピソードが残っております。それはロータリー活動として



佐藤則子愛のコンサート

非常に大きな印象として残っております。また小出さん（元市原市長）が「歩いて楽しく眺めて美しい町」というテーマを掲げて市長になられまして、結果としては私のいつも提唱していることと同じなので、言葉どおりにスライドを作り、あちこちの学校や、公民館に講演をして歩きまして、市の職業補佐の延長として、言いたいことを、言わせてもらったということ。その二つが大変大きな印象として残っております。

司会 では続けて上條さんよろしくお願ひします。

### 国際奉仕に邁進

上條 私は88年、89年の25代会長。ちょうど前年が齊藤さんがガバナーで、子クラブ市原中央ロータリークラブをつくって8名が移籍したのです。従って会員が大幅に減ったわけです。今は亡き麻薙さん達からアドバイスを頂きました。「上條、このクラブは減るよ。今必死に会員を入れるのが一番偉いのだ」ということで、私達皆半年前から増強活動をやっておりました。そのときに入ってくれたのが小池さん、川島さん、始関さん、私の記憶ですと、年度末64名になり、減った会員を埋め切ったのです。会長の前年度の話です。会長年度の一番の思い出はともかく国際交流です。私の年度はソウルで世界大会があって、14～15人国際大会に出て、小池さんの紹介してくれた焼肉屋がソウルにあって、そこで焼肉を食べた。あれは旨かったね…。おじいさんがやっている店で、あの焼肉の味が忘れられません。またP Jから25周年のお祝いで大勢来ました、同時に子供たちはP Jに送り出したと記憶しています。私達をP Jにその年出かけたと思います。だから海外へロータリーで行ったのが2回。当時はクラブに資金も余裕があったのですね、25周年記念式典を盛大にやった覚えがあります。結局P Jとの国際交流が一番付き合いが長くなりました。最初の子供をお世話頂いたのは、白鳥さんで、私は2回目の子供から受け始めたのです。其の頃は滞在1カ月でした。

白鳥 あれ覚えているでしょう。P Jの地区大会のときに舞台にあげられた話。

上條 P Jの地区大会に10人で出席した時の話。プリンス、プリンセスが出席するという非常に格式のある式典だったのです。3,300地区の地区大会。多分何か話せと言うことになるこ

とを想像して、英文の原稿をポケットに入れていたのです。会場へ着いたら、もう皆飲み始めている状況その後、私に挨拶しろと言うので、「こりゃ、飲んで席で堅苦しい挨拶ではまずいな」と思って、「歌を歌います」と言って、皆壇上に上がって、皆が知っている「北国の春」を歌ったのです。そうしたら私の歌の後に会長の挨拶があり、プリンスの挨拶があって。偉い人の挨拶の前で歌を歌った結果になったのです。挨拶が終わりその後晩餐会、要するに式が正式に始まる前に1杯やる、ヨーロッパ式のパーティの仕方なので、それを知らなかったから場違いだった。白鳥さんの奥さんか切替さんの奥さんかに「私はもう二度と行かないからね」と言われたことがありますけれども、あれも思い出なのでしょう。

司会 私が39代加藤庄司さんが40代ですので。私が最後なのかもしれませんが、小池先生、40周年記念誌で同様の司会をまとめて頂いております、苦勞話も含めてお話頂きますでしょうか。

### 認証状を発見

小池 40周年のときは、白鳥さんの御指導がありまして、そういう座談会を開かせていただきました。私が入会したのは先ほど上條さんからもお話のあったように市原中央ロータリークラブが発足するということで8人が抜けた時の、補充要員で早速上條さんと三木さんから、近いから入りなさいと言われ。入会させていただきました。私は37代の会長なのですがけれども、その時に女性会員が2～3人入って頂きました。そのうちの一人、一番在籍期間の長い時田計代さんを、幹事にお迎えいたしました。非常に細かいところまで、配慮していただきまして、大変助かったものです。早いもので20年が経過しました。その





中で一つ当時の会場ロイヤルホテルの倉庫が非常に荒れていて雨漏りがあるような状況でした。そんな中に宝物があるのではないかなというように、整理したところ認証状が出てきたのです。半分は地図が描いたような状態になっておりまして、現在は補修されて額の中におさめているのですけれども、それを機にロイヤルさんに部屋を1室お借りして、図書室というか、ロータリー資料室的に借用することとしました。1室借りて月2万円ということでお借りして、整理したのですけれども、会場が五井グランドホテルになって、今書庫に行きますと廊下にアトランダムに書類があるということで、今後の問題として心配しています。2006年、7年の白鳥ガバナーのときに地区幹事長を仰せつかって力不足でございましたけれども無事務めさせていただきました。おかげさまで地区の役員をやると、83クラブ、その活力というか、非常によくわかります。またいろいろな事でR Iの上の方の組織について、勉強でき、非常にありがたく感謝している次第です。

**司会** ありがとうございます。

**上條** 今の認証状の件で謝らなければなりません、雨漏りですごく認証状が汚れていたのです。しみが抜けるというので、クリーニング屋に出したのです。マークが金箔でできている物ですから、箔がみんなはげちゃった。本来はこの部分は光っている金箔なのです。本当に申し訳ありません。

**司会** それでは40代以降若手のほうから全員にお話をいただきます。その上でフリートークにしたいと思います。では41代 2004、2005年（平成16年）ですね。始関さんからお願いします。

### 年会費の増額と地域貢献基金

**始関** 41代目の会長を仰せつかりまして、ことは50周年記念ですけれども、同様に6月14日という日程の中で、角谷さんに幹事を引き受け

ていただいて、40周年の式典長を兼務しながらやるということとやりました。先輩の方々から30、35、40周年のお話を参考にしながら検討しました。しかしながら、予算的には、うちのクラブはいつも、ひっ迫してしまっていて、41年目に入る前にパスト会長会を何度か開かせていただいて、まずクラブの年会費の値上げを皆さん方にご理解いただく努力をいたしました。勿論厳しい意見もありましたが、我がクラブは一旦決まると寛容の精神でいろいろ協力頂いて現在もその金額で会費は推移しています。そのほかに、先ほど小池さんから言われました書庫の件です。ホテル側のお部屋の稼働率も上がってくると、我々2万円しか払っていないので、返してほしいというなお話もありまして、現在の五井グランドホテルへ移転することになりました。当時私どもが話をもっていった時の経営者が、急遽変わりました、書庫を1部屋いただけるということに約束にもかかわらず経営者が変わったために、話した階段室のところにやむなく行ってしまっている。その後ずっと私も角谷さんもその都度何度か交渉したのですけれども、なかなか経営側と折り合いがつかなくて、現在に至っているところです。私が会長を受けたときは結構課題が沢山ありまして、バナーも少なくなっており残り7枚ぐらいという事で作成することに成りました。バナー作成は結構高額で驚いたのですけれども、デザインについて小出前市長さんのところへお訪ねて行きまして相談したところ、「それはもう公募した方がいいよ」という話をいただきました。その際チャーターメンバー酒枝先生から「私の知人を紹介する」ということで、御紹介いただいて、現在のデザインのバナーに成りました。他にもクラブの課題は沢山あり、その幾つか取り組んだのです。地域社会貢献基金もそんなような流れの中で皆さんに理解いた



だいて、創設させていただきました。予定より半年、1年ぐらい早く一千万円くらいになって、その資金を活用して現在実施しているわけです。良いことが2つありました。1つは市原クラブからガバナーノミニを推薦してほしいと言う依頼がございまして、結果として白鳥さんにお受けいただいた事です。パスト会長会全会一致で、本当に盛り上がりの中でお引き受けいただきました。もう1点は齊藤会長、山田幹事の時代に当クラブの青少年交換事業を始めまして、羽田佐さんという方が、私ども全然記憶にないのですけれども、地区の財団委員会に遺贈寄付をしたいと、2万ドルということで申し出を受けました。角谷さんといろいろ話をしてクラブの皆さん、理事会に御計りをして、当クラブの資金として活用するのはいかがなものかということで、地区の財団委員会にその遺贈資金は活用していただくようには手続きになっております。これは本当に長年先輩の方々がクラブ活動を通してやった成果だと思っています。

**司会** 不良債権の立て直し屋さんというそんな感じでしたよね。3代前くらいからずっと赤字でしたから。10名の会員増強で地区ナンバー1になった記憶があるのですが。

**始関** ちょうど過渡期でありまして、角谷幹事と相談しながら、その時点の会員数は46名くらいでした、話の中で40名を切ったら、クラブ運営は困難、増員しなければということで、角谷さんの活躍が大なのですけれども、会員増強12名ということで、ただし退会者も7名ぐらい出まして純増7名という結果となったのです。平均年齢はだいぶ若返りました。若返った方々が後に白鳥さんがガバナーをお引き受けするときの原動力にもなったのですね。

**司会** 行事の方は今原発問題がありますけれども、始関さんの年度に柏崎原発まで行ってますね、宿泊は法師温泉だったと思いますが楽しい思いでも沢山あったと思います。

では2007年8年で、平成19年度ですけれども、角谷さんよろしくお願ひします。

## 会員増強とP Jとの交換留学

**角谷** 44代だったですね。私は始関さんの年に幹事をさせて頂いて、随分金の苦勞をしましたね。とにかくどうしてロータリークラブにこんなに金が無いのだということで、地区の分担金すら年度の会費を集めないと支払いが出来ない。一番感じたのは、果たしてこんな状態があるのかという、一つの組織として運営していくのに、そういう思いをしたのを覚えています。それ以降は何はともあれ会員増強とにかく会員が増えなければ運営は困難と言うことで、会員増強を頑張りました。不要不急の運営資金については、できるだけ節約しようということもあり、当時は京葉高校とP Jの交換学生をやっていたのですけれども、なかなかうまくいかないということで、新しい提携先を探そうと、常泉さんに随分骨を折って頂いて、現在の市原中央高校の真板さん(学長さん)木更津の自宅に何度も足を運んでお願いして提携していただいたという事がありました。ですから今P Jさんとの交換留学生をやられていますが、そういう意味ではこれから先P Jさんとの付き合いをどういうふうにしていくのか、と言う問題はありますがこの提携について常泉さんの大変な努力があった事はぜひ記憶に残して頂きたいと思います。始関さんと二人で姉崎のロイヤルホテルから五井グランドホテルに移ったのも、金練りのためでしたし、年会費を上げることも大変な反対の中でやったのもそういうことでして、思えば何とかクラブとして余剰資金を残したいという一念でした。地域社会貢献基金がうまくいって一千万ぐらいの金が保管され、少し安心していますけれども、これからは同様のことがない事を望んでいます。





**司会** この年ですね。新潟の中越地震がありましたして、義捐金を納めさせて頂いたこと。東京電力さんをお願いをして、親睦活動として、奥飛騨に行ってダムを見る。又国際交流協会に余剰金の一部でコピー機を送りましたね。では次2008年9年度の藤谷さんお願いします。

### 水前寺清子ショー

**藤谷** 今皆さんが言ったように私の代になったときにはクラブの金銭の心配もだいぶ無くなりました。会場も移動し金銭も片付き、今話されている懸案的なところは何となく片付いて、45周年になるわけですけれども、スタート段階で無駄使いをやめるとしてましたので派手な45周年はやめようと思っていました。ただ何か45周年的なものをしてみたいということで、幹事の小川さんにも骨を折っていただき、水前寺清子さんに来ていただき、市原中央RCとの合同例会という形にして、他のクラブにも声をかけて来ていただいて、五井グラウンドで、ほどほどにさせてもらったというのが私の感想です。兎も角例会を充実させようということでそれまでは会員卓話が結構多かったのですけれども、ちょっとお金を使わせてもらいまして、外来卓話もできるだけ多く呼んで、例会を充実させようというふうな試みもしてみました。手がけたところに関して東金の菅原工芸硝子さん、八鶴亭昼食会、柏崎の視察等致しました。あとは例会充実という事で、種々のプログラムを考えました、健康シリーズもそのひとつです、会員の中から齊藤先生を初めとして西村さん（五井病院の先生）、高野先生（原村医院）泉水さん歯科の話等、特別講義をしていただいてきました。45周年を兼ねた例会というのは5月19日に水前寺清子さんを呼び。次の週は伊勢神宮に行きました。とにかくその1年間例会を充実させようということで、



夢中になっていました。

**司会** たぶんこの年にノーベル賞、益川さん以下3人が授賞し、北京オリンピックも開催された。年度的には次年度となりますが。では2000年度の千葉さんよろしくをお願いします。

### IMの改革

**千葉** 2009年10年の第4代会長を現会長泉水幹事のもとやらせていただきました。まず新年度になりまして、会長を引き受け、その前からやらされていた事もあるのですけれども、先ほど始関さんから、お話が出ませんでした。2004年5年度始席さん、角谷さん年度に市原ロータリークラブ地域社会貢献基金というのを設立され、その基金が一千万円になった時点で運用するという規定のもと、丁度我々の年度2009年10年に基金が目標額に達し、始めることとなりました。すなわち地域社会貢献基金の運用を最初に始めた年です。当時は100万円を限度に1年その年度運用すると、基金提供するという事で、二つのコースがありまして、30万円と10万円のコースでした。5団体に基金を提供いたしました。その後毎年この基金は固定金額運用しているわけですけれども、最近ちょっとその基金の金額が、ちょっと下げるといって、そういう実際の例の決もございまして、現在も続いている状況です。それとPJは当時受け入れの年度だったのですけれども、平野さん、万崎さん、あるいは山本さんという若い方、入って間もない方たちが受け入れてくれたという事で、大変有意義だったと思います。それと私の年度は、千葉緑の大木義彦ガバナー補佐だったのです。当時はまだ13分区、14分区ある中で、第3分区BのみIM主催者であるガバナー補佐とそれをIMを実行するクラブが別々だったのです。その経緯は私勝手に考えているのですけれども、昔は第3分区は1つ



の分区だったのです。それがAとBに分かれ、それでローテーションがたぶん狂ったのではないかと勝手に判断しています。現在は第3分区は他の分区と同じようにこのガバナー補佐出身のクラブがやっております。2010年の2月にIMを主催のクラブになりました（インターシティーミーティング）。大木義彦ガバナー補佐主催のもと行いまして、ガバナー補佐と種々お話をするチャンスを得ました。第3分区Bの会員が大体230～40名程度毎年いるのですけれども、この2010年2月のIM、またその数年前からIMの第3分区Bからの出席者が70名前後はずっと続いたのですね。ということは分区の会員の3分の1以下なのです。非常に危惧しまして、大木義彦ガバナー補佐と相談させていただき、何とか出席者数を増加させなければということで、その原因をいろいろ探りまして、どうも同じテーマのものはテーブルごとにディスカッションし、それをテーブルリーダーが発表すると言う形式は余りよくないと言う意見もあり、システムを変更してみようと言うことでセミナー形式に決定をしました。大木義彦ガバナー補佐と相談「最近のロータリー並びに、今後のロータリーをどう感じるか」という、そんなテーマだったのですね。そこで大木さんから話をする人を決めてほしいと言うことになり、個人サイトでロータリーについて活躍している人で田中武さんを選び何度か尼崎まで行き承諾を頂き決定をさせていただきましたIM当日は「ロータリーの危機」と言うテーマでお話をさせて頂きました、結果として125名の出席者を確保することが出来ました、思い出深い出来事でした。

**司会** 中間で申し訳ないのですがけれども、時間も1時間経過いたしました。小腹もすいてきたと思いますので、食事をしながら座談を進めたいと思います。

\* 齊藤パストガバナーの御発声で乾杯。

**司会** 次に2010-11年の西村さんよろしくお願ひします。

### クラブ初の女性会長

**西村** 私は2010年から2011年の会長をさせていただきました。我がクラブにおいて女性が会長になるというのは私が初めてでしたので、大変緊張をしましたし、失敗したら会員の皆様に御迷惑がかかると思って、結構緊張しながら勤めさせていただきました。川島さんに会計をお願いしたのですが、地域社会貢献基金の現金はあったのですが、会費の予算がなかったのです。本当に使えるお金がなくて、私と幹事の伊藤さんとで話をして、もう今後のために私たちは1年間節約をして使うのをやめようと、無駄な支出は抑えて、とにかく経済状態を健全な状態にしないと存続が危ぶまれるということで、ミーティングは皆さんに少しずつ負担していただくとか、それからなるべく地元で会を開くとか、幾つか方針を決めてやらせていただきまして、お蔭様で経済状態が大変健全に1年で取り戻すことができました。それはすごく良かったと思っています。私の年には大きい出来事たくさんありました。一つはペタリングジャヤの50周年に伺わせていただいたこと。50周年を外国のクラブで参加させていただいたというのは大変有意義なことで、本当に外国式のパーティーの50周年を開いていただいて、ああ、こういうふうにするのが多分本当のロータリー本来の姿なのだなということを経験させていただいたことは、とてもありがたいことでした。白鳥さん、上條さん、加藤利夫さん、それから故南山さんが、たぶん体調が悪かったと思うのですが、奥様と二人で御参加頂いた事、角谷さん、藤谷さん、千葉さん、若い方も山本さん達が参加してくださったことがとても良かった事なのかなと思っています。





1月に50周年に伺って帰国後、3月に例の東日本の大震災が起こりましたので、もうその後の計画というのがかなり変更されて、日本始まって以来の天災を経験してしまったものですから、今度はまた違った意味のロータリー活動、ペタリングジャヤから、多額の寄付を頂いたりだとか、知りあいの外国の方からメールをいただいたりだとかということで、大変貴重な経験を



3.11地震の影響でコンビナート火災（コスモ石油）

をさせて頂きました。また頂いた寄付は川島さん、綾部さん、小川さんに協力いただいて気仙沼に届けさせて頂きました。被災地を直に見ることができて大変貴重な経験になったと思っております。あつという間の1年でしたけれども、長期交換留学生を途中で帰国させた事等、種々体験させて頂きました。ただ経済的なことが健全化できたことと、それからいろいろなことが経験できたことが、とてもこの1年、1年では経験できないような数多くのことを体験させていただいたので、とてもいい1年だったなと思っております。

**司会** 留学生はサラさんですよ、放射能が恐ろしいと、大泣きをする

**司会** 小川さん続けてお願いします。

### 幹事が突然のドタキャン

**小川** 皆さん真面目な話ばかりなので、ちょっとリラックスした話でよろしいですか。実は私が会長やる前に大切なパートナーをなくしまして（幹事常澄氏）ドタキャンでいなくなっちゃったのです。さてだれをとということで急遽長田さんをお願いをすることになりました。長田さん

も「小川さん、悪いけれども、おれ何も知らないよ」私が藤谷さんのときに何もなかったせいで、とばかりがここへ来たなど。こういう事もあるのだと思いました。会長をやるということはすごく大変だと思いました。私個人的に川島さんに話したと思うのですが、半分出られませんよと言ったと思うのですが、案の定でしたので。90%は出たのですけれども、その90%のうち齊藤先生にも言われたのですけれども、「会長の話はロータリーの話をしるよ、少しは」それで会長になってからロータリーのことを少し勉強させて頂きました。それまでは、のほほんとロータリーに入っているだけだったのですけれども、菊地脩祐さんが会長のときに「おまえ、ロータリーというのは、みんな判らないうちに終わっちゃうんだよ」そんな言い方されて、「奉仕の世界というのは、俺だって未だに判らない」そのときは自信持ちましたね。ですから私のときに結構50周年が翌年でしたので、50周年会員数50名、これを目標にやっていたのですけれども、5名ほど増えたのですが、退会も2～3名に成りましたので、期末は、47名だったので、あと3名不足というところでした。ロータリーの大変さが身にしみました。ロータリーを真剣にやると売りが下がります。それは実感しました。もう大変でした。私は営業マンであり、仕事の中では中心でありますから、その辺ができなくなっていたので、出来るだけ会長終了後は頑張るぞと、会社を盛り上げようと思って、また欠席が多くなってきていたのですが、この50周年に向けていろいろ役をつけていただきまして、一生懸命頑張っている次第です。今後ともひとつよろしく願います。40年と50年の桜撮っておきましたので利用ください。

**司会** ちょうど10年前に植えたサクラがどのく



らいかというのを一応記録として撮っていただきました。YOUホールの中の菩提樹は大分大きくなっています。あれ何周年記念ですか。

**白鳥** 30周年記念植樹です（クスノキ）谷川さんのところでお願いしたものです。今立派な木になっています。

**泉水** 記念誌の方はなかなか原稿が集まらないというようなお話ですので、どうか皆さん御協力をよろしく願いいたします。私はお願いしている方なのです。ついでに幹事さんも一言ちょっとおいてください、この際ですから。怖そうなパスト会長がいっぱい、いますので。

**篠田** パスト会長という言葉聞いたことはありますけれども、本当にこれだけ集まると、やはり市原の歴史はすごいなと、そうそうたる面々が集まると本当に何か緊張する場に何か入ったという感じで、びっくりしている状況です。ありがとうございました。

**司会** 41年から50年までは一巡したようです。ではエピソードを含めて他に何かございましたらお話いただけませんか。どうしても一般論的な話が多くなりますが、齊藤先生、先ほどSKDの話がありましたが、その辺のお話を伺えますか。



ラインダンス

**齊藤** うちの家の兄貴が松竹の常務やっつい

たものですから、松竹関係の配下にあるもろもろの演劇集団はうまくコントロールができたようです。そこできていただけないか交渉の結果ラインダンスを記念行事ですることになったのです。大変皆さんに喜ばれました。

### ゴミゼロ（530運動）

**三木** 非常にびっくりしたのを覚えています、そのころはまだ秋葉原の駅等捨てたタバコの吸殻でレールが埋まっちゃうぐらいになった記憶があるのですよね。それをロータリーの提唱により行政も動き出したというのはやはりロータリーの記録として大いに残していくべきでしょう。530運動については、市原ロータリーはかなり積極的に応援したことを覚えています。

### 今後の提案

**山崎** きょうの会の目的ではないのですが、過日千葉南RCの50周年式典に出席させていただきました。西村さん、千葉さん、いらっしゃいますが、直前会長の鈴木さんとはいろいろ関係が有りまして出席をさせていただいたのですが、会場での回りのささやきが大変気になりました。当クラブでは泉水さん、千葉さんが開催委員長、今回の運営をなさるようすけれども、来賓に非常にお話が饒舌な方が多く、長くて聞くに堪えない状況が沢山ありました。紙で書いて渡せばいいものは書いて、それを読んでいただく押し寄せで宴会が30分遅れました。ジャストインタイムで宴会は始めるべきであって、必ず時間内に終わるように、是非お守りを頂きたい。やっぱりびしっと決めておやりになった方がスマートですよ。最近の例で言うと新旧役員交代のパーティーが東京でありました、赤風船と青風船がありまして、ちょっとしたレジェムがあつて終了。その会場で誰一人として、演説をおぼしません。それが今のパーティー形式だと思います。できるだけ時間に終わるようにやる。饒舌



な話は切ってイエローカードでも出してとめたらいかがでしょうか。今回の50周年は是非そんな形を希望します。

**司会** 本日は長時間にわたりまして、貴重なお話を有難うございました、主に41年から50年に至る10年間の思い出をお話いただきました。「温故知新」と言います。我々は先輩の残された貴重な財産を大切に守りながら次の50年に向かって大いに頑張るというお約束をしながらこの座談会を閉めたいと思います。有難うございました。43代津留会長48代齋藤会長は都合で欠席されましたので会長年度を振り返っての文章にて置き換えさせていただきます。

43代 津留



48代 齋藤



39代 川島 (司会)



書記 藏内玲子



## ゴミゼロ (530運動) 歴史

国際ロータリー第2790地区には、継続している奉仕活動として毎年5月の最終日曜日に行う(5・30)運動があります。行政を含めて今やごく当たり前になっていますがロータリーの提唱事業としての歴史を振りかえって見ましょう。

1978～79年度(鈴木憲輔ガバナー)地区大会にRI会長代理として、神野太郎氏(豊橋RC)を迎え開催されました。そのとき、会長代理から、豊橋ロータリークラブが中心となり「自分のごみは自分で持ち帰りましょう」と言うスローガンを掲げてはじめられたごみ掃討作戦の市民活動のことを知らされました。

第2790地区でも、ロータリーが主導でこの運動を展開することを決意して、1980年11月に鈴木憲輔社会奉仕委員会館セラーを始め地区委員が、翌年5月に21ロータリークラブのかたがたが市町村役場の人や一般の方も連れて、総勢105名の方が豊橋市の(530の運動)の視察に訪れました。社会奉仕委員会ではこの運動を実行する準備に入り、平田ガバナーの了解の元に地区内に(530小委員会)を設置し、全クラブに資料を配布して、(530運動)のあり方、進め方について宣伝し、希望のあったクラブには手分けして卓話に向かい、この運動の啓蒙に務めました。寺田欣一ガバナー年度(1981-82年)にはいり、更に80市町村の環境衛生課長クラスの方々に(530運動豊橋見学)を呼びかけ、総勢65名の参加を得て1981年11月に見学をすることが出来ました。そして各市町村は(530運動)の認識を深めると同時に、1982年5月30日にその運動を開始するに至りました。千葉県では317,500人の市民がこの運動に参加し多大な成果を収めたのであります。この(530運動)は、ロータリーが主導となって県や市の行政に頼らず、市民の意識の盛り上がりによって運動が展開されていることに大きな特色が去ります。それに加えロータリーがきめ細かく行政をリードした官民合同運動は、地域ぐるみの運動となり、社会生活における連帯意識の向上にもつながり大きな成果を上げています。

## 国際交流と親睦



横浜の移動例会



PJ浅草 浅草寺にて



伊勢神宮式年遷宮に移動例会



交換留学生習字の練習



ゴルフ同好会の親睦ゴルフ



尾瀬 東京電力視察 移動例会



若鷲から更科に変わって第8回全国中学校剣道大会



PJ留学生の和服トライ (於いて淡粧)



市原中央高校インターアクト五井駅にて募金活動



交換留学生と中央高校インターアクトクラブ



夜のディズニーランドPJ留学生



3.11大震災気仙沼に義捐金を届けに

# 国 際 交 流

## PJ・ロータリー・クラブとの記録(短期学生交換プログラム)

このプログラムは1974～75年前市長小出善三郎さんの年度にマレーシアのペタリングジャヤロータリークラブとの姉妹提携が実現し、1983年第1回の短期交換留学を県立京葉高校との間で実施してきたものです。東京デズニーランドが開園しその中で5名の学生を受け入れました。マレーシアはその後マハティール首相のリーダーシップの元経済発展を遂げいまや日本と肩を並べる国に発展をいたしました。今後このプログラムがどのような経緯をたどるかはやぶさかではありませんが、両国の友情の架け橋として存続することを願います。なお諸般の事情から現在は私立市原中央高校インターアクトクラブとの間で交換留学は実施されていません。

### <PJ短期学生交換プログラム>

#### 2003年度 (加藤庄司会長、藤野国際奉仕委員長)

受入 (11月22日～12月2日)

Long Chit Yang (M)……………西村美和子会員

Wang Shae Ree (F)……………加藤庄司会員

Loh Yoke Ping (M)……………川島会員

Khoo Chung Hao (M)……………内藤泰彰 (市原中央高校)

Chan Jigheng (M)……………吉田優作 (市原中央高校)

Deepa Sreenivasan (F)……………藤谷会員

Natasha Davandraliogam (F)……………津留会員

#### 2004年度 (始関会長、山田国際奉仕委員長)

派遣 (中止)

RI2790地区、インターアクト年次大会ホストの為、今年度学生派遣は中止。

#### 2005年度 (加藤利夫会長、斉藤栄志国際奉仕委員長)

受入 (11月25日～12月4日)

LONG Chit Yuen

Shalini Julia JOHN

LIM Soon Yee, Sara

KWAN Wai Sze

KWAN Hui Yi

#### 2006年度 (津留会長、藤谷国際奉仕委員長)

派遣 (8月16日～8月25日)

平川凌兵 (市原中央高校)

古市昂輝 (市原中央高校)

千葉宣子 (市原中央高校)

小川雄治 (市川学園高校、小川会員ご子息)

#### 2007年度 (角谷会長、泉水国際奉仕委員長)

受入 (12月5日～12月13日)

Loo Jey Quang

Claire Wong Pei Shan

Rachel Yong Mei Ling

Catherine Yong Mei Fong

Teo Shu Wen

#### 2008年度 (藤谷会長、伊藤国際奉仕委員長)

派遣 (8月17日～8月24日) すべて市原中央高校学生

中島 遙

古堅 理恵

朴 璫峨 (パク ノア)

露崎 千晴

佐藤 裕太

#### 2009年度 (千葉会長、山本国際奉仕委員長)

受入 (12月10日～12月20日)

Karthiik Renggasamy Doraisingam (M)  
 ……上條会員  
 Sharvin Kaur Sandhu a/p Harjit Singh (M)  
 ……西村美和子会員  
 Navashern Krishna (M) ……山本会員  
 Yong Mei Kei (F) ……万崎会員  
 Yong Lee Kwong (F) ……平野会員

**2010年度（西村美和子会長、常澄国際奉仕委員長）**

派遣（8月17日～26日）すべて市原中央高校学生  
 藤本 広  
 原地 将太郎  
 渡邊 佳織  
 江藤 愛  
 岡田 亜由美

**2011年度（斉藤栄志会長、宮地国際奉仕委員長）**

受入（11月25日～12月4日）  
 Than Sue Gin (F) ……箕輪会員  
 Lim Hui Lei (F) ……箕輪会員  
 Ariff Jazzmi Azmi (M) ……平野会員  
 Hamish Mark John (M) ……津留会員  
 Cheng Duo-Yan (M) ……箕輪会員

**2012年度（小川会長、蔵内国際奉仕委員長）**

派遣（8月25日～9月2日）すべて市原中央高校  
 木嶋 勇一（インターアクト顧問教師）  
 古場 将太  
 早川 晃平  
 渡邊 優  
 菅谷 有紗  
 山田 愛美

**2013年度（泉水会長、山本国際奉仕委員長）**

受入（11月26日～12月4日）すべて市原中央  
 高校学生宅にてホームステイ  
 TOH Han Shen (M) ……古場将太  
 KWAN Yew Keen (M) ……早川晃平

HARA Dominic Kenichi (M) ……宮島滉弥  
 YONG Mei Ting (F) ……菅谷有紗  
 TAN Tze Wei (F) ……山田愛美

**市原中央高校インターアクトクラブ  
 認証以降の実績**

平成20年3月9日 インターアクトクラブ加盟  
 認証状伝達式（本校、第2音楽室）  
 5月9日 第41回インターアクト  
 指導者講習会出席（東天紅）  
 8月14日 タイ台風被害者に募金  
 （タイのロータリークラブへ）  
 8月17日 マレーシア、ペタリングジャヤへ  
 5名派遣  
 8月27日 マレーシア ペダリングジャヤ派遣  
 生徒、ロータリー例会で報告  
 9月26日 韓国国外研修へ2名派遣  
 10月31日 インターアクトクラブ会員35名  
 11月13日 エコキャップ回収数1,830個  
 11月15日 市原RCとの交流会（市原アズ公園）  
 12月4日 エコキャップ回収数4,320個  
 2月9日 エコキャップ回収数7,320個  
 平成21年4月24日  
 平成21年度第11回例会実施  
 5月19日 エコキャップ回収数29,920個  
 7月9日 エコキャップ回収数43,480個  
 8月19日 第43回インターアクト年次大会出席  
 （聖徳大学附属高校）  
 9月2日 市原RC例会に出席  
 9月10日 エコキャップ72,520個  
 10月13日 エコキャップ回収86,920個  
 11月6日 エコキャップ回収数97,040個  
 11月27日 上総山田駅清掃活動開始  
 12月12日 マレーシア留学生来校（5名）  
 平成22年2月23日  
 エコキャップ回収数109,520個  
 3月18日 エコキャップ回収活動  
 家庭科資料集（教育図書）に掲載

- |            |   |            |                                    |
|------------|---|------------|------------------------------------|
| 4月21日      | ロータリー長期派遣留学生<br>市原RC例会に出席                       | 10月8日      | 市原RC交流会に参加                         |
| 5月7日       | 第43回インターアクト<br>指導者講習会出席(東天紅)                    | 10月27日     | エコキャップ回収数278,160個                  |
| 6月11日      | エコキャップ回収数133,720個                               | 11月6日      | 新世代の集い 環境模擬国連に参加<br>(かずさアカデミア)     |
| 6月22日      | 幕張ロータリークラブ<br>交換留学生来校                           | 11月29日     | マレーシアペダリングジャヤ高校生<br>5名来校           |
| 7月30日      | 第44回インターアクト年次大会出席<br>(千葉経済付属高校)                 | 平成24年1月6日  | エコキャップ回収数306,840個                  |
| 8月4日       | マレーシアペダリングジャヤ派遣<br>生徒市長表敬訪問                     | 5月1日       | 第45回インターアクト指導者講習会<br>出席(木更津ビューホテル) |
| 8月17日      | マレーシア,ペタリングジャヤへ<br>5名派遣                         | 8月1日       | 国際ロータリーインターアクト台湾<br>派遣             |
| 9月1日       | ロータリー交換留学学生サラ来校                                 | 8月25日      | 市原ロータリー マレーシアペダリ<br>ングジャヤ派遣(5名)    |
| 9月8日       | マレーシア派遣生徒5名、<br>交換留学生サラ 市原RC例会出席                | 10月10日     | 市原RC例会にマレーシア派遣5名<br>出席             |
| 9月10日      | 第23回インターアクト団体国外研修<br>2名派遣                       | 10月30日     | 市原市障がい者スポーツ大会ボラン<br>ティア協力          |
| 9月16日      | エコキャップ回収数160,000個                               | 12月10日     | 平成24年ライトブルー少年賞(団体<br>賞)受賞          |
| 11月17日     | エコキャップ回収数178,160個                               | 平成25年1月15日 | 平成24年ライトブルー少年<br>賞表彰式出席(千葉県庁)      |
| 11月30日     | 上総山田駅清掃活動を全員で実施                                 | 5月10日      | 第46回インターアクト指導者講習会<br>実施(市原中央高校)    |
| 平成23年3月24日 | 東日本大震災被災者へ義捐金を送付                                | 6月6日       | エコキャップ回収数417,049個                  |
| 3月29、30日   | 市内各所において東日本大震災<br>街頭募金活動を実施                     | 6月15日      | 第1回ジュニアRYLAセミナー参加                  |
| 5月1日       | 地球温暖化防止活動国際気候変動対策<br>青少年による環境をテーマとする模<br>擬国連に参加 | 8月9日       | 第47回インターアクト年次大会出席<br>(成田高校)        |
| 5月2日       | 第44回指導者講習会出席<br>(茂原樟陽高校)                        | 11月18日     | 市原RC白鳥さんを招いて、ポリオ<br>ワクチン講習会実施      |
| 6月2日       | 吹奏楽部定期演奏会にて募金活動を<br>実施                          | 11月27日     | マレーシア生徒5名来校                        |
| 8月19日      | 第45回インターアクトクラブ年次大<br>会出席(館山総合高校)                |            |                                    |
| 9月15日      | 第24回インターアクト国外研修2名<br>派遣                         |            |                                    |
| 10月2日      | 第29回市原市障がい者スポーツ大会<br>ボランティア協力                   |            |                                    |



H20.11市原中央インターアクト生徒とバーベキュー

## 市原中央高校インターアクト認証状



2007年（平成19年）12月15日  
市原中央高校をインターアクトクラブに認証



2011年9月  
PJRC50周年記念式典で西村会長が記念品を贈呈



五井駅前にてインターアクト生の募金活動



マレーシアPJロータリークラブバナー

# 若鷲旗争奪中学校剣道大会

本プログラムは県内でも有数の規模を誇る市原市中央武道館が完成したのを記念して、県内中学生に剣道を通じて友情を深めてもらう目的で市原RC、市原中央RC、市原教育委員会、千葉日報社が後援として始められ13年間にわたり実施され、現在県内最大の大会に成長したも

のである。その後平成19年より全国区に成長、名称も市原市の更級日記より命名、「更級旗争奪全国中学校剣道大会」と変更現在に至っている。当クラブでは、この大会優勝旗（若鷲旗）を寄贈し、青少年の育成、友情の支援を行っています。

## 若鷲旗争奪中学校剣道大会成績記録

### 第1回大会(平成19年1月8日)

成績	男子	女子
優勝	逆井中学校(千葉県)	山形第三中学校(山形)
準優勝	幕張本郷中学校(千葉県)	名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)
3位	加曾利中学校(千葉県)	荒川中学校(埼玉県)
	平岡南中学校(兵庫県)	平岡南中学校(兵庫県)

### 第2回大会(平成20年1月14日)

成績	男子	女子
優勝	逆井中学校(千葉県)	名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)
準優勝	幕張本郷中学校(千葉県)	戸頭中学校(茨城県)
3位	一条中学校(栃木県)	榛東中学校(群馬県)
	平第二中学校(福島県)	小山第三中学校(栃木県)

### 第3回大会(平成21年1月12日)

成績	男子	女子
優勝	逆井中学校(千葉県)	東陽中学校(大分県)
準優勝	睦沢中学校(千葉県)	小山第三中学校(栃木県)
3位	総和中学校(茨城県)	妙典中学校(千葉県)
	佐貫中学校(千葉県)	千葉国際中学校(千葉県)
敢闘賞	北本中学校(埼玉県)	豊岡中学校(静岡県)
	保土ヶ谷中学校(神奈川県)	幕張本郷中学校(千葉県)
	幕張本郷中学校(千葉県)	七林中学校(千葉県)
	長狭中学校(千葉県)	飯岡中学校(千葉県)

**第4回大会(平成22年1月11日)**

成績	男子	女子
優勝	小池中学校(新潟県)	名古屋経済大学市邨中学校(愛知県)
準優勝	幕張本郷中学校(千葉県)	千葉国際中学校(千葉県)
3位	東陽中学校(大分県)	ちはら台南中学校(千葉県)
	平坂中学校(愛知県)	幕張本郷中学校(千葉県)
敢闘賞	東京学館浦安中学校(千葉県)	総和中学校(茨城県)
	総和中学校(茨城県)	佐貫中学校(千葉県)
	小山第三中学校(栃木県)	成東東中学校(千葉県)
	逆井中学校(千葉県)	大網中学校(千葉県)

**第5回大会(平成23年1月11日)**

優勝	東陽中学校(大分県)	睦沢中学校(千葉県)
準優勝	金旭中学校(神奈川県)	東京学館浦安中学校(千葉県)
3位	小池中学校(新潟県)	浜松中部中学校(静岡県)
	小山第三中学校(栃木県)	大網中学校(千葉県)
敢闘賞	逆井中学校(千葉県)	東陽中学校(大分県)
	浜松中部中学校(静岡県)	小金井第一中学校(東京都)
	小金井第一中学校(東京都)	ちはら台南中学校(千葉県)

**第6回大会(平成24年1月9日)**

成績	男子	女子
優勝	秋多中学校(東京都)	千葉国際中学校(千葉県)
準優勝	小金井第一中学校(東京都)	東京学館浦安中学校(千葉県)
3位	小池中学校(新潟県)	大沼中学校(埼玉県)
	東陽中学校(大分県)	中央台南中学校(福島県)
敢闘賞	小名浜第一中学校(福島県)	金旭中学校(神奈川県)
	草野中学校(福島県)	浜松中部中学校(静岡県)
	栄進中学校(埼玉県)	大原中学校(千葉県)
	妙典中学校(千葉県)	野田中学校(福島県)

第7回大会(平成25年1月14日)

成績	男子	女子
優勝	東京学館浦安中学校(千葉県)	千葉国際中学校(千葉県)
準優勝	浜松中部中学校(静岡県)	総和中学校(茨城県)
3位	小池中学校(新潟県)	東京学館浦安中学校(千葉県)
	東海大浦安中学校(千葉県)	中央台南中学校(福島県)
敢闘賞	東海大翔洋中学校(静岡県)	大沼中学校(埼玉県)
	戸塚中学校(神奈川県)	浜松中部中学校(静岡県)
	東陽中学校(大分県)	神栖第四中学校(茨城県)
	保土ヶ谷中学校(神奈川県)	浜松南部中学校(静岡県)

第8回大会(平成26年1月13日)

成績	男子	女子
優勝	小山第三中学校(栃木県)	東京学館浦安中学校(千葉県)
準優勝	東京学館浦安中学校(千葉県)	大沼中学校(埼玉県)
3位	総和中学校(茨城県)	新宿中学校(東京都)
	幕張本郷中学校(千葉県)	総和中学校(茨城県)
敢闘賞	二宮中学校(千葉県)	幕張本郷中学校(千葉県)
	新宿中学校(東京都)	千葉国際中学校(千葉県)
	間々田中学校(栃木県)	石橋中学校(栃木県)
	御前崎中学校(静岡県)	御前崎中学校(静岡県)



市原市武道館に全国選抜の中学生が集合



熱戦が繰り広げられる

## 地域社会貢献基金運営経過及び活動実績

### <経 過>

- ◆04～05年度に地域社会貢献基金構想を理事会で決議し、創設する当年度以降基本財源1,000万円に向けて各年度ニコニコ寄付が開始
- ◆予想より早く、08～09年度後半に達成見込みとなり、急遽次年度（09-10年度）理事会で運営要綱作成が決議され、下記メンバーにて「運営要綱作成プロジェクト」委員6名が指名され作成に当たる。  
始関信夫・角谷 修・羽良好子・蔵内玲子・檜垣可子・伊藤英樹

### <活動実績>

第一回2009～2010年度「地域社会貢献基金支援事業」の受け付け開始

下記9団体の事業が採択される

団 体 名	採 択 事 業 内 容	支 援 金 額
ハーモニカ演奏	ハーモニカを通して高齢者を元気づける	50,000
たけのこくらぶ	未就園児と母親に子育て支援	50,000
男女共同参画の会	親子間の対話不足解決	100,000
上総更科会	子供に伝統芸能をはじめ様々な文化に接する機会の提供	100,000
市原わん・にゃん会	野良猫の避妊，去勢手術	100,000
風呂の前里山保存会	里山にカタクリや希少種の保護整備	100,000
どんぐり座	市原昔話の語り部	100,000
里山よくし隊	姉崎周辺里山整備	100,000
カルテット未来	コンサート活動を通して各団体と市民のつ上がる機会提供	100,000

第二回2010～2011

支援事業採択 2団体

団 体 名	採 択 事 業 内 容	支 援 金 額
市原トンボ池の会	池の環境整備	99,000
いちはら里山クラブ	自然環境整備	83,670

第三回2011～2012

東日本大震災に罹災した青少年に支援する

「ロータリーの風」基金に300,000円 寄付

第四回2012～2013  
支援採択事業2団体

団体名	採択事業内容	支援金額
光風台 花と緑の会	光風台団地法面の緑化及び 光風台ガーデン内花壇整備 (長年の活動が評価され環 境・農水・国交格大臣表彰 受賞)	250,000
青葉台さわやかネットワ ーク	主要4駅、学校、職場ほか 市内にあいさつ運動を展開	250,000

第五回2013～2014(当年度)  
支援採択事業5団体

団体名	採択事業内容	支援金額
ふれあい千葉	「ふれあいの森」よ周辺の 森林を整備し多くの市民に 提供	75,000
多文化共生南米ネット	日本語の理解が十分でない 外国人のための災害時要援 護支援	60,000
国分寺台地区ネコの飼育ガ イドライン推進協議会	人とネコが共生できる街づ くりを推進。野良猫の去勢、 不妊ほか	75,000
NPO (ボランティア) ガーデニング	鎌倉古道の整備と保護	150,000
市原バリアフリーワーキン グ市民グループ	街歩き点検活動。市原市内 の主たる駅周辺や道路、公 園、公共施設とう多くの市 民が集まるところ	220,000

## 市原ロータリークラブ年表

西暦(和暦)	月 日	市原ロータリークラブ	月	世界・日本・市原市
2005 平成17年 始関信夫	7.7	10名の会員増強で地区NO1となる	1	自衛隊イラク派遣開始
	7.14	クラブ協議会	4	イラク日本人質事件
	8.20	インターネット化を実行	4	年金改革法案可決
	9.14	ガバナー公式訪問	4	尼崎JR西日本事故
	9.15	千葉県肢体不自由児協会に車椅子を贈呈	8	関西電力美浜原発事故
	9.24	京葉高校インターアクト年次大会	8	アテネオリンピック
	12.1	例会2000回記念 川田大三 城山三郎 佐江周一氏記念講演	9	パキスタン北東部大地震死者1万
	12.14	年次総会	10	郵政民営化関連法案可決
	2.9	IM開催ホスト (白鳥会員ガバナーノミネー)		
	5.18	東京電力柏崎原発他電力事業調査 法師温泉親睦旅行		
2006 平成18年 加藤利夫	7.6	白鳥GE事務所開設 事務局長 牧野	1	ライブドア事件堀江逮捕
	7.14	クラブ協議会	2	トリノオリンピック
	8.1	ガバナー公式訪問	3	愛知万博開催
	9.28	館山RCとの合同例会 赤山地下壕等見学	4	JR福知山線脱線事故
	11.2	デビットホー(PJ)夫妻 訪日 例会出席卓話	5	ジャワ島で大地震
	11.19	葛飾柴又散策移動例会	9	郵政民営化法案可決
	12.6	2790地区地区大会(千葉)	10	北朝鮮地下核実験
	2.2	PJ45周年記念式典に出席	10	天皇家長女紀宮様がご結婚
	2.14	鹿島神宮移動例会正式参拝	11	マンション耐震偽装事件
	5.20	第三分区B IM	11	朝青龍史上初7連覇
	5.26	地区協議会(白鳥GE)	11	ロッテマリーン優勝
	6.18	六ヶ所村原子力燃料サイクル施設見学研修		
2007 平成19年 津留起夫	7.1	白鳥会員ガバナー就任ガバナー公式訪問	2	消えた年金騒動
	7.1	PJロータリークラブに4名交換留学生派遣	3	第1回WBCで日本優勝
	8.11	市原市楽友協会年末コンサート寄付	6	中国食品、玩具安全性疑惑
	8.20	津留会長次年度地区幹事に就任	7	参議院自民党歴史的惨敗
	10.2	地区大会ゴルフ大会(鶴舞CC)	7	ゼロ金利政策の解除
	10.28	地区大会開催(ホテルニューオータニ)	8	サブプライム問題金融混乱
	9.15	能登半島地震災害寄付	9	秋篠宮紀子様男子ご出産
	12.22	山梨親睦例会	9	安倍晋三首相退陣福田首相
	5.20	伊勢神宮参拝 親睦旅行(5.20~)	11	原油1バレル100ドルに
	5.26	市原中央ロータリー20周年記念式典		

西暦(和暦)	月 日	市原ロータリークラブ	月	世界・日本・市原市
2008 平成20年 角谷 修	7.11	クラブ協議会(宮野ガバナー補佐)	1	不二家賞味期限偽装事件
	7.11	ガバナー公式訪問(市原中央 RC 合同)	3	ロシア大統領選挙
	8.1	会員増強フォーラム	4	年金記録漏れ判明
	8.1	新潟中越地震義捐金を送る	5	中国四川省大地震
	8.29	納涼例会 東京湾クルージング(屋形船)	6	秋葉原大量殺人事件
	9.5	青少年フォーラム	8	中国初の五輪開催
	10.5	地域社会貢献基金規定フォーラム	9	福田首相から麻生首相に
	10.24	東京電力奈川渡ダム発電所視察 奥飛騨温泉郷	9	リーマンブラザー金融危機
	3.29	市原中央インターアクトクラブ認証状伝達式		
	4	国際交流協会にコピー機寄贈 地域社会奉仕		
	12.5	PJ 交換学生受け入れ		
	6	野の花の家バザー後援		
	2009 平成21年 藤谷泰弘	7.16	クラブ協議会長塚(ガバナー補佐)	1
7.22		ガバナー公式訪問	4	GM、クライスラー経営危機
11.12		親睦旅行	4	北朝鮮核実験で6カ国協議
12.1		年次総会	6	イラク多国籍軍撤退
1.21		クラブフォーラム	7	失業率最悪 雇用不安
3.26		袖ヶ浦ロータリー合同例会、懇親会	8	参議院民主党圧勝鳩山政権
4.22		移動例会(家族親睦旅行)	8	裁判員制度がスタート
5.21	市原中央 RC との合同例会	11	円高 デフレ宣言	
2010 平成22年 千葉精春	7.15	クラブ協議会大木(ガバナー補佐)	3	北朝鮮韓国砲撃で半島緊迫
	7.22	ガバナー公式訪問(クラブ協議会)	4	中国 GDP 日本を抜き2位に
	9.30	東電研修旅行	5	欧州財政危機(ギリシャ)
	11.4	ライオン千葉工場職場見学	6	普天間移設で鳩山から菅に
	12.10	PJ 留学生受け入れ事業	7	参議院で民主大敗ねじれ
	12.9	地区長期交換留学生決定(杉浦成人)	8	観測史上最高の猛暑
	12.9	年次総会	9	尖閣諸島で中日の船が衝突
	2.17	齋藤 PG 卓話(ロータリー運動とは)	9	北朝鮮次期指導部金正恩氏
	4.1	米山奨学生受け入れ事業	12	ノーベル化学賞に根岸、鈴木



西暦(和暦)	月 日	市原ロータリークラブ	月	世界・日本・市原市
2011 平成23年 西村美和子	7.14	クラブ協議会(水野ガバナー補佐)	2	ニュージーランド地震で邦人死去
	8.25	市原中央RC合同例会	3	八百長問題で大相撲中止
	8.28	PJRC 交換留学生派遣	3	東日本大震災福島原発事故
	10.5	納涼例会 東京湾クルージング(屋形船)	5	米軍ビソラデン容疑者殺害
	10.14	地域社会貢献基金 事業者審査	7	東電が初の計画停電
	10.27	ガバナー公式訪問(クラブ協議会)	7	サッカーなでしこジャパン世界一
	12.15	年次総会(次年度理事役員選挙)	8	菅首相から野田首相に
	1.6	PJRC 創立50周年記念式典参加	10	円が戦後最高値を記録
	1.5	青少年フォーラム	12	北朝鮮金正日総書記死去
	3.2	地域社会貢献基金規定フォーラム		
	5.11	東日本大震災義捐金の送付		
2012 平成24年 齋藤榮志	7.13	クラブ協議会(三木敏靖ガバナー補佐)	3	ロシア大統領プーチン氏
	8.24	ガバナー公式訪問	4	北朝鮮金正恩体制発足
	8.31	佐久間市原市市長卓話	8	ロンドンオリンピックで金38個
	9.28	外来卓話(竹田真砂子 作家)	9	尖閣竹島領有権問題
	11.3	PJ 派遣留学生感想スピーチ	11	米大統領オバマ氏再選
	12.7	年次総会(次年度理事役員)	11	中国 習近平氏新指導部
	3.11	外来卓話(市原市企画部長)五井駅東口開発	12	自公政権奪取、二次安倍内閣
	4.18	外来卓話(市原市経済部長)南市原開発計画、圏央道)	12	Ips 細胞で山中教授ノーベル賞
	5.12	親睦旅行(亀田病院見学、宿泊)	12	韓国大統領選で朴 女性初
	5.3	外来卓話(小林法子 女子プロ)		
6.1	ロータリー希望の風奨学金抛出			
2013 平成25年 小川長二	7.4	市原中央(田仲正道ガバナー補佐)	1	東電福島復興本社設立
	7.25	家族同伴夜例会	3	千葉県森田知事再選
	8.29	訪問移動例会(千葉南ローター)	4	インターネット選挙解禁
	10.31	ガバナー公式訪問	5	長嶋、松井国民栄誉賞
	11.14	市原中央ローター合同例会	5	スカイリ-放送開始
	12.20	家族同伴夜例会	6	富士山世界文化遺産
	2.6	会議所会頭榊原氏卓話	9	電気料金値上福島事故
	4.3	袖ヶ浦ローター合同例会	10	伊勢神宮式年遷宮
	5.15	伊勢神宮参拝 移動例会	11	徳州会事件で猪瀬知事辞任
		11	小笠原西島新島出現	

西暦(和暦)	月 日	市原ロータリークラブ	月	世界・日本・市原市
2014 平成25年 泉水 孝夫		クラブ協議会(石井七郎ガバナー補佐) 家族同伴夜例会 クラブフォーラム(50周年記念) ガバナー公式訪問 地域社会貢献基金プレゼンテーション 50周年記念フォーラム 放射線医学総合研究所訪問 地区大会 市原中央ロータリー合同例会 千葉北ロータリー合同例会 年次総会クラブ協議会 忘年例会 高尾山初詣移動例会 米山記念館見学移動例会	1 2 3 3 3 4 4 4 4 5	タイ非常事態宣言 60日間 インドネシアジャワ火山噴火 ソチオリンピック マレーシア航空機消息不明 ロシア大統領クミア自治区編入 オバマ国賓訪日 消費税5%から8%に 韓国フェリー転覆事故 タイ インラック首相失職

## 市原ロータリークラブ歴代会長・幹事・ガバナー・RI会長とテーマ

	年 度	歴代会長	歴代幹事	会員	地区名	ガバナー
41代	2004-05	始関 信夫	角谷 修	51	279	杉木 禧夫
		グレン E. エステス・シニア (アメリカ) ロータリーを祝おう				
42代	2005-06	加藤 利夫	千葉 精春	48	279	山中 義忠
		カール・ヴィルヘルム・ステンハマー (スウェーデン) 超我の奉仕				
43代	2006-07	津留 起夫	西村美和子	45	279	白鳥 政孝
		ウィリアム・ビル・ボイド (ニュージーランド) 率先しよう				
44代	2007-08	角谷 修	齋藤 榮志	51	279	白鳥 政孝
		ウィルフリッド J. ウイルキンソン (カナダ) ロータリーは分かち合いの心				
45代	2008-09	藤谷 泰弘	小川 長二	50	279	崎山 征雄
		李 東建 (D.K.Lee) (韓国) 夢を形に				
46代	2009-10	千葉 精春	泉水 孝夫	43	279	中村 博亘
		ジョン・ケニー (スコットランド) ロータリーの未来は あなたの手の中に				
47代	2010-11	西村美和子	伊藤 英樹	43	279	織田 吉郎
		レイ・クリンギンスミス (アメリカ) 地域を育み、大陸をつなぐ				
48代	2011-12	齋藤 榮志	山本 順也	42	279	山田 修平
		カルヤン・パネルジー (インド) 心の中を見つめよう博愛を広げるために				
49代	2012-13	小川 長二	長田 博正	46	279	得居 仁
		田中 作次 (日本 埼玉県) 奉仕を通じて 平和を				
50代	2013-14	泉水 孝夫	篠田 美幸	48	279	関口 徳雄
		ロン/D バートン (アメリカ) ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を				

# 歴代会長は語る

## 「ロータリー人生29年に思う」

第41代会長 始関 信夫

創立40周年記念が終わり、中期的な将来に向けた課題を解決すべき年度と位置づけるとともに例会の充実をはじめ「地域社会に貢献する」をテーマにクラブ運営に取り組む。

### <主な課題>

1. クラブの財政基盤の強化……長年の懸案であった会費の値上げを実施。  
クラブ予算の貧窮が常態化。  
クラブ活動の停滞・縮小の原因とされていた。
2. 会員拡大……会員の高齢化、世代交代、会員減少傾向が始まる。  
会員40名を切る危機感から7名退会、12名入会。世代交代の推進、会員平均年齢の若返り。
3. 例会場の移転問題……会場機能、書類保管等の解決のため現在の五井グランドホテルに変更
4. クラブバナー不足問題……新デザインに変え現在のバナーを作成する。

5. 社会貢献基金の提唱・創設……地域社会に奉仕の実践を行うことを目的として

### <朗報>

1. 2790地区よりガバナーノミニー推薦要請あり（予期しない事態が発生する。）  
理事役員会、パスト会長会開催、例会を臨時総会に替え全会一致で白鳥会員をガバナーノミニー推薦する。
2. 当クラブ推薦、元財団留学生（1980～81年）畑佐さん【ハワイ在住】より遺贈寄付一万美元の申し出がクラブ宛にあるも寄付金の使途は地区財団委員会にゆだねる。  
当クラブの青少年交換プログラムの成果である。

### 最後に

創立50周年を迎えることができたのは市原ロータリークラブに人を惹きつける魅力があったからだと思う。魅力とは、ロータリーの理念、良き先輩、信頼できる会員があったからで、私自身市原クラブに入会したことを誇りに思っております。「最も多く奉仕するもの 最も多く報われる」は人生哲学としても素晴らしい実践目標であると思っております。

## 「超我の奉仕」

第42代会長 加藤 利夫

市原ロータリークラブ入会は、1991年3月。以来23年在籍致しました。

創立40周年記念の2年後2005年～2006年に会長を務めさせていただきました。

この年度の国際ロータリー カール・ヴィルヘルム・スティンハイ会長のテーマは「超我の

奉仕」でした。

1年間無事に会長を務められましたのも、全会員のご協力、又千葉精春幹事の多大なるご協力のお蔭と感謝申し上げます。



## 「入りて親睦、出でて奉仕」

第43代会長 津留 起夫

久々に私の会長年度の活動計画書を開いてみました。「入りて親睦、出でて奉仕」を会長年度の目標としています。そこには会員50名の親睦を盛上げ、クラブの活性化をしなければならない理由がありました。この年度は、白鳥ガバナー年度第1期（次年度も歴任）で、否が応でもガバナーホストクラブとしてクラブの運営を着実にやり、会員間の親睦をゆるぎないものにしなくてはならない使命を帯びていました。ガバナー輩出は、齊藤P Gから始まって2回目ですが、地区大会等の成功を期して、結果クラブ会員全員が一致協力して成功に導いたことを誇りに思っています。「ロータリーの奉仕の本分は職業奉仕である。サービスとは千客万来の仕組みであり、プロフィットは収益である」といささか間口の狭い解釈をしています。多少経験

をした今は、年月を経て時の流れに晒され、見方・切り口などが変化して多少間口の大きな考えになっていますが、変わってない物の一つに、大連RCの古沢氏による「ロータリー宣言5か条」があります。簡素ながら職業奉仕の精神を余すことなく日本人の精神文化にまで昇華させているこの大連宣言は、私の好きな文書の一つです。カツムリは、「おまえの頭はどこにある、角だせ槍だせ頭出せ」と歌われていますが、これをロータリーに振り向ければ「あなたの奉仕はどこにある、金出せ知恵だせ汗をだせ」となる。いわゆる奉仕の三要素です。でもこれだけでは足りません。三要素を両手いっぱい抱えるには、情熱と責任と判断がロータリアンには求められます。この様にして市原RCのそれぞれの会員は、奉仕と向き合って今年が50年目となりました。あとに続く50年に情熱と責任感と判断力を持つことを心に誓う本日の50周年記念にしましょう。

---

## 「創立50周年に寄せて」

第44代会長 角谷 修

市原ロータリークラブ創立50周年おめでとうございます。

先ず最初に、1964年創立以来「奉仕の理想」を信条に理想の実践とクラブの発展にご努力いただいた先輩諸氏に心から感謝申し上げたいと思います。

私も入会して17年、その間先輩諸氏の温かいエールとご指導のもと本当に素晴らしいロータリアン生活を送らせていただきました。

50年前29名のチャーターメンバーに依ってスタートした当クラブも現在会員数42名と順調に発展して参りましたが、1986～87年三木会長

年度の64名をピークにその後のバブル崩壊と長期に亘る経済の低迷もあり、会員数は漸減傾向にあります。

厳しい時ですが、この素晴らしいロータリーの理想と活動を沢山の方々に知っていただく為に「会員増強」と「奉仕活動」を充実させ、ロータリークラブが益々発展していけるように会員の皆様と力を合わせて努力したいと願っています。

## 「初心忘れるべからず」

第45代会長 藤谷 泰弘

市原ロータリークラブが創立50周年を迎えました。この記念すべき年に会員で居ることを光栄に思います。私は平成7年10月1日の入会ですから、もうじき19年になる。いつのまにか現在45名の会員中で14番目の在会年数になります。多くの会員が入会し、多くの会員が勤務その他いろいろな事情で退会された。多くの素晴らしい会員から、人の振り見て我が振り直せを実践させて頂きました。ありがとうございます。今、ロータリークラブって何?の質問を受けたなら上手く答えられるか心もとない。自分の仕事を天職と思い仕事に取り組み、結果として社会に貢献しようとする人の集まり、こんな風に考えることにしている。簡単といえば簡単ですがプラス何かがあるとせば、だんだん難しくなる。2008-2009年度に第45代目の会長になっ

た。その時の活動計画書を取り出し、自分の挨拶文を読み返した。当時の第1例会でしゃべったことは今でも有る程度記憶にある(山田さんに大きな拍手を頂きとても嬉しかった)が、計画書の文章はすっかり忘れていた。初心忘れるべからず。大したことはない自分の文章だが再認識してしまった。この年度は、いつものことながら例会の充実を目標にした。密かに45周年の年度であると思ひ込み例会に臨んだ。会員の協力と小川幹事の裏方に徹した絶大な協力で無事に務められたと思っている。長かった一年のようで有意義だったと感じられた一年でもあった。自分もそうして頂いたように、以降、次なる会長幹事には陰ながら応援協力していこうと決めている。

---

## 「会長年度を振り返り」

第46代会長 千葉 精春

入会して14年、クラブとしての大きな節目である50周年を、会員の一員として迎えられるのは、大変嬉しい限りです。

私の年度は2004-2005年の始関・角谷年度に立ち上げた市原ロータリークラブ「地域社会貢献基金」が前年度末で目標額の1,000万円に達し、8月に募集を開始した年度でした。

また、同じく8月にPJRCからの学生5名を受け入れ、新年度早々大変忙しかったです。10月には地区大会が中村ガバナーのもと柏にて開催されバスを貸し切り向かいました。2月には、大木喜彦ガバナー補佐(千葉RC)主催の

IMのホストクラブとして、田中 毅氏を講師にお招きし、セミナー形式にて開催したところ、前年度までのほぼ倍近い沢山の分区内ロータリアンが出席され、好評を頂いたのではないかと勝手に思っています。まだいろいろありましたが字数の関係でこの位とします。

会員の皆様に感謝申し上げます



## 「東日本大震災」

第47代会長 西村美和子

2010-2011年の一年を振り返りますとまさに激動の一年であったように思います。

私が、当クラブにおいて初めて女性会長であったことはもちろんですが、あの未曾有の東日本大震災に遭遇した年であったからです。丁度アメリカからの長期交換留学生も滞在してお

り滞在期間の途中で急遽帰国するという事態に至り未だかつて経験したことのない事柄の処理に追われた事、また震災後姉妹クラブマレーシアペタリングジャヤの皆様よりたくさんの寄付やお見舞いを頂いたこと、そして我がクラブ会員の協力により気仙沼の養護施設にその善意をお届けした事、大変思い出深い一年でした。

我がクラブ会員の相互の助け合いや他クラブとの連携、また、外国クラブとの交流が身近に感じられ心温まる出来事にあふれた一年でした。

---

## 「1500回が第1回例会」

第48代会長 齋藤 榮志

伝統ある市原ロータリークラブの第48代会長に推挙され、自分なりの抱負を持って会長の努めに最善を尽くそうと思いましたが、3月のPETS、4月の地区協議会、5月の理事・委員長合同会議、パスト会長会、活動計画書の作成と、慌しく準備を行い、7月より市原ロータリークラブ48代目の会長として職務を始めました。7月には分区内各クラブと袖ヶ浦ロータリークラブへ一年間よろしくとのご挨拶周りをし、8月には山田ガバナーの公式訪問を受け、9月はロータリー情報研究会、10月には市原中央との合同例会、11月は地区大会、12月は次年度理事役員の選挙、忘年会、2月にはIMがあり、3月は袖ヶ浦ロータリークラブとの合同例会、5月は職場訪問を兼ねた親睦宿泊例会と、一つのことが終わるとまた次のことが現れるという、その場凌ぎの1年間になってしまいました。ロータリー情報を会員の皆様により多く、速やかに伝達してロータリー理解の推進を図るという当初の目標に掲げましたが、十分に達成出来ませんでした。ロータリー情報伝達に当たっては、会長挨拶の中だけでなく、プログラムの中で別枠でやる方法もあったのではないかと、今になって思っています。また、理事会についてもその協議事項、協議の過程、結果について

理事会議長である会長より会員の皆様へ、もっと丁寧にご報告申し上げることが、情報の共有化に繋がりロータリー理解の推進に結びつくのではなかったかと、これも今更に反省する次第であります。

後悔と反省ばかりの1年間でしたが、その中で、本年度SAには三宅会員をリーダーとして齋藤パストガバナー、白鳥パストガバナー、山崎パストガバナー補佐とスーパー1軍選手を配しまして規律が有り、和やかな例会を目指しました。各SAのロータリーにおける実績と経験により威厳ある例会を、それぞれのお人柄により和やかな雰囲気のある例会が実施出来たのではないかと思います。

また、哀しくて残念なことですが、本年度が始まる直前に南山会員がお亡くなりになり、死ぬまでロータリアンでいたいとおっしゃっていた佐藤勇会員もお亡くなりになりました。この場をお借りしまして、市原ロータリークラブの伝統を築いてくれましたお二方の冥福を改めてお祈り申し上げたいと思います。この1年間に多くのことを経験し、多くの会員の皆様と理解を深める機会を得、そして多くの新たな友人を得ることが出来て、充実した1年であったことは紛れもない事実です。この様な貴重な機会をあたえてくださり、そしてロータリーの寛容の精神で一年間暖かく見守り続けて下さった皆様に心より感謝申し上げます。

## 「超我の奉仕とは…」

第49代会長 小川 長二

2013～2014年に会長職をさせて頂きました。

2013年度のR I（国際ロータリークラブ）の会長であられた田中作次様がお書きになられていた「超我の奉仕」が私の1年間のテーマでもありました。

企業経営を為す者としてあらゆる時にも奉仕を為すのは容易ではありません。

かと言って奉仕の精神を失ったなら仕事を介しての双方ともが自分を利する事のみになり仕事は順調には流れません。はて？どうしたモノか？大変な矛盾であります。ボンヤリですが気づいたのが「身につける」ではないのか？でした。

奉仕する、を常に思って行動するといつの間にか相手中心に物事を考え身体も自然にその方向で動いていた。ああ、それ即ち「超我の…」

ではないのか？と気付かされた次第です。

1年間だけ市原RCの会長職をやってみようと決断させて頂けたのも、パスト会長の方々の助言であり、お教えだったと思います。

会長としては、超多忙な日々を送っていた私は多分出席回数は半分以下だろうと予測しておりましたが不思議と時間が取れ気づくと全回数の90パーセント以上出席できておりました。確かに仕事量が激減し、苦しい期間でもありましたが、何故か充実しておりました。それから私は49代という事で、市原RC50周年には50名の会員数にしたいとの夢もございました。この件に関しましては 諸先輩方のご協力も頂戴し、何とか42名を47名に伸ばせた事も望外の喜びでした。無事1年間務められましたのも、川島パスト会長の川島様、齊藤、白鳥両パストガバナーのお三方にご指導を頂いた賜物でした。また、長田幹事、私を支えて下さった方々がいらしたお蔭です。本当にありがとうございました。

## 創立50周年記念式典・祝賀会次第

### ◆ 記念式典 ◆

		司 会 幹 事	篠田 美幸
			何 美香
15:00	開会点鐘	会 長	泉水 孝夫
15:02	開式の辞	会長エレクト	宮地 勝廣
15:05	マレーシア国家斉唱	司 会	篠田 美幸
	君が代斉唱		
	ロータリーソング「奉仕の理想」		
15:09	物故会員追悼	司 会	篠田 美幸
15:12	来賓並びに参加クラブ紹介	会 長	泉水 孝夫
15:27	会長挨拶	会 長	泉水 孝夫
15:35	五十年の歩み	特別顧問	齊藤 博
15:55	記念事業発表並びに目録贈呈	記念事業担当	小川 長二
		会 長	泉水 孝夫
16:02	感謝状並びに記念品贈呈	会 長	泉水 孝夫
16:05	R I 会長メッセージ	国際ロータリー第2790地区 ガバナー	関口 徳雄
16:08	祝 辞	国際ロータリー第2790地区 ガバナー	関口 徳雄
		スポンサークラブ 千葉RC会長	櫻木英一郎
		市原市長	佐久間隆義
		PETALING JAYA RC会長	Capt Shashi Dharan
16:25	閉式の辞		三木 敏靖
	諸事お知らせ	司 会	篠田 美幸
16:30	閉会点鐘	会 長	泉水 孝夫

### ◆ 祝賀会 ◆

		司 会	箕輪 貴之
	オープニング		姉崎明神囃子
16:50	開会挨拶		山崎 邦夫
	乾 杯	国際ロータリー第2790地区第3分区Bガバナー補佐	石井 七郎
	歓 談		
18:00～18:40	(園まり 歌謡ショー)		
18:45	閉会挨拶		上條 優雄
	諸事お知らせ		

# 創立50周年記念式典挨拶

市原ロータリークラブ  
50周年記念式典実行委員長  
第50代会長 泉 水 孝 夫



皆さんこんにちは。本日はお忙しいところ RI2790地区ガバナー関口徳雄様、ガバナーエレクト宇佐美透様、市原市長佐久間隆義様、スポンサークラブである千葉RC会長の櫻木英一郎様をはじめたくさんの方々にご臨席頂きまして、誠にありがとうございます。また、姉妹クラブのマレーシア ペタリングジャヤRCよりお客様がいらして居ります。ありがとうございます。市原RCは1964年6月にRIより正式承認され、29名の会員でスタートして居ります。現在は45名の会員数です。その年は丁度東京オリンピックの年に当り、今年度2020年の東京オリンピックが決まった訳です。何か非常に運命的なものを感じて居ります。

50年の歴史の中で重大な出来事と言いますと、齊藤博会員、白鳥政孝会員と言うお二人のガバナーを輩出した事です。これは大変名誉な事であり、お二人は現在でも我がクラブに止まらず、他のクラブからも良き相談相手としてご活躍をして頂いて居ります。さて、クラブ内に目を転じますと、さまざまな奉仕活動を行って居ります。社会奉仕部門では、『地域社会貢献基金』事業により、地域のボランティア活動を支援して居ります。今年度は5組の団体の支援をして居ります。また、国際奉仕部門では、創立10周年にマレーシアペタリングジャヤRCと姉妹関係を締結しました。両クラブの間で行われて居ります短期交換学生プログラムはすでに30年以上の歴史があります。今年度も5名の生徒達が来日してくれました。青少年奉仕部門で

は、市原中央高校インターアクトクラブのスポンサークラブとなって居りまして、青少年の健全な育成をサポートして居ります。

ところで、今回の創立50周年事業についてですが、テーマを『未来に向けて』としました。未来の子供や孫達に何を伝えられるのか？また何を残せるのか？そう考えた時に会員の中から桜の植樹と図書館への本の寄贈が相応しいのではないかと言う提案が出されました。本日ご臨席頂いて居ります市原市長佐久間様のお力添えもありまして、実現の運びとなりました。誠にありがとうございます。また、ポリオプラス・米山記念奨学会・希望の風への寄付もクラブより行って居ります。この様に、活発な奉仕活動が行えるのも、先輩達が培ってきた友情と努力の賜物と心得ます。これからもこの良き伝統を受け継ぎ、発展させて行きたいものです。その為には会員一人ひとりがより一層の研鑽に励み、親睦を深め、ロータリーの輪を広げていく事が重要ではないでしょうか。

今回の市原RC創立50周年を礎として、さらに75周年100周年へと発展させ、後輩のロータリアンへと繋げて行くことができればこの上無い幸せです。皆様の益々のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

最後になりましたが、本日ご臨席頂きました皆様の益々のご発展とご多幸をお祈りして私の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

## 50周年お祝い

千葉ロータリークラブ  
会長 櫻木 英一郎 様



50周年、誠におめでとうございます。

今から50年前、貴クラブの誕生の際に私共千葉クラブの先人が特別代表としてお手伝いをさせて頂きました。

それから50年、これまでの貴クラブの輝かしい歴史を築いてこられた貴クラブの過去の先輩諸兄に深い敬意を表します。

また、貴クラブには尊敬すべき先輩が沢山いらっしゃる、常に私どもの指導者として活躍されていることは貴クラブの誇りとするべき処であり、また私ども千葉クラブとしても誇りに存じております。こういう優れた指導者を持つクラブの皆さんは高いロータリー意識、また、クラブ意識をお持ちであると拝察いたします。

さて、50年前、市原クラブが出来た時にはロータリーは既に60年の歴史を持っていました。その60年を遡れば、市原クラブの親は私共千葉クラブ、千葉の親は東京クラブ、東京の親はアメリカのダラス、ダラスは本家クラブなのでR Iに直結です。

よって、ちょっと辿ればポール・ハリスの熱意と理念に行き着き、数多くのロータリーの先人の理念に行き着きます。

よって、日本中・世界中のクラブとロータリアンは総て110年の歴史を背負っていることになります。

このように考えると親クラブも子クラブも無いのではないかと考えます。ロータリー 110年の歴史のうちの後半の50年をこの市原の地で受け持って来られた市原ロータリークラブ、ロータリーの歴史の流れを見つめつつロータリー 120年、130年、市原クラブの60年、70年の更なる歴史を積み重ねて頂きたいと思います。市原ロータリークラブの益々の発展を祈念して挨拶とさせていただきます。

# 市原ロータリークラブ創立50周年祝辞

第2790地区ガバナー

関 口 徳 雄 様



紫陽花がまばゆく輝き始めた今日この頃、市原ロータリークラブの皆様、創立50周年を迎えられました事、誠におめでとうございます。

50年の歴史は言葉では簡単ですが、50年間の奉仕活動の積み重ねは、どれ程のものか、一言では言い尽くせないものと推察致します。

貴クラブは、千葉ロータリークラブをスポンサーとして1964年(昭和39年)に千葉県下では23番目(千葉南RCの次)日本全国では624番目のロータリークラブとして発足しました。そのころの時代背景と言え、私は大学2年生でしたが、高度経済成長の真只中であり、日本国中ドラム缶をひっくり返したような大喧噪の中で、その年10月に東海道新幹線が開通し、東西のアクセスが飛躍的にのびた事と同時に、待望の東京オリンピックが開催され、日本人の愛国心を奮い立たせ、敗戦で自信を失っていた日本人を勇気づけたものでした。

ロータリーの世界では、その前年に、日本最初のインターアクトクラブが仙台に誕生し、次いで千葉県では最初のインターアクトクラブが成田に誕生しました。

この間、貴クラブは「奉仕と親睦」の両輪を力強く回転させながら、今日の隆盛を迎えられました。そして、その隆盛の果実として2人の逸材を輩出しました。即ち齊藤博PG白鳥政孝PGの両名は、我が地区を職業奉仕の理念を尊重するロータリーの本流ともいべき正しい方向に導いてくれました。

加えて貴クラブは、1988年(昭和63年)に、

齊藤博PGの輩出を記念し、市原中央ロータリークラブを誕生させました。更には、国際奉仕の分野で1975年にはマレーシアのペタリングジャヤRCと姉妹提携を持ち、相互に短期学生の交換を実施され今日に到っております。

そして、貴クラブは市原中央高校のインターアクト提唱クラブとして活動し、充実した青少年奉仕活動を行っております。

社会奉仕活動においては、「地域社会貢献基金」を設立し、同基金を通じて地域社会とのコミュニケーションをとり、地域に貢献しております。

貴クラブが50年かけて作り上げた良質な奉仕活動は、他の若いクラブの模範となるものですから、どうか惜しげもなくその長所となる情報を他クラブに発信して頂きたいと思っております。

それでは、半世紀の重みを感じながら、この50年を新たなスタートとして、次の発展にむけて邁進して頂きたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

## 祝 辞

国際ロータリー第2790地区  
ガバナー補佐 石井七郎様



市原ロータリークラブの皆様創立50周年おめでとうございます。ここに大なる節目の50周年を迎え盛大に記念式典を開催されますこと、誠に喜ばしいことであります。50年前（1964年）平和をシンボルとした東京オリンピックが開催され、日本中が歓喜に包まれ高度成長の時代の走りとなった年であり全国に幾つかのロータリークラブが創立され貴クラブも千葉ロータリークラブをスポンサークラブとし、地区内23番目の設立でございました。しかしこの50年間は経済は成長したものの、紛争の多発・バブル崩壊などにより変化期の時代でもありました。このような時を乗り越えて奉仕の理想を掲げ今日まで素晴らしい活動を行いその実績は分区内のお手本となり、正に会員其々のロータリーの心を結集し崇高な理念のもとに、本質を極めたことは誠に素晴らしいこととさせていただきます。インターアクトの提唱をはじめ、いろいろな奉仕活動に於いても数々の輝かしい実績を残しています。又貴クラブからは偉大なガバナー、齊藤博様・白鳥政孝様の二人を輩出しています。地区内のロータリー情報研究会を最初に実施した齊藤博さま、2年連続2度もガバナーを行った白鳥政孝さまこのお二人の実績は、クラブ内は無論のこと地区内外に於いてもその功績に際し尊敬と感謝の意を表し拍手喝采を送

りたいと思います。又貴クラブのバナーに表されている“波”そして歴史と文化遺産の豊かさを誇りとした象徴に伝統の力を感じます。ロータリーも100年を過ぎ次の100年に向けスタートしています。貴クラブに於かれましても益々ご隆盛のことと、限りない発展をご祈念申し上げ、本日のお祝いの言葉とさせていただきます。この佳き日にガバナー補佐を務めさせて頂き誠に幸せでございます。

## 市原ロータリークラブ創立50周年を祝して

市原市長  
佐久間 隆 義 様



このたび、市原ロータリークラブが創立50周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。貴クラブにおかれましては、昭和39年のクラブ創立以来、様々な社会奉仕活動にご尽力いただき、社会福祉の向上や青少年の健全育成等に寄与された功績は誠に大きいものがあり、歴代会長並びに会員の皆様方に改めて感謝を申し上げますと共に心から敬意を表します。市原市は、昨年、市制施行50周年という節目の年を迎えました。この記念すべき年に、小中一貫教育校「加茂学園」の開校、サンプラザ市原及び市原湖畔美術館のリニューアルオープン、市民大学の開校、五井駅東口都市交流拠点における上総更級公園及びアリオ市原のオープン、中房総国際芸術祭いちほらアート×ミックスの開催など、長年の懸案でありました事業や特色ある事業を花開かせることができました。こうした事業の開花は、先人達が次の時代を見据え、種を蒔き、育むとともに、市民の皆様、各種団体、企業及び行政がオール市原で取り組んできた成果であると認識しております。

今年は、次の50年先、市制施行100周年を目指して一步を踏み出す大切な年となります。私は、次なる時代を見据え、今、やらなければならないことを見極め、子どもから高齢者まで誰もが輝き、住んでよかったと幸せを実感できる

まちづくりを進めてまいります。

皆様におかれましては、今後とも市民一人ひとりの幸せづくりのために一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、市原ロータリークラブの益々のご発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。

ペタリングジャヤロータリークラブ会長

**TO: Rotary Club of Ichihara, Japan.**

**Dear President Takao Senzui**



Congratulations to you, your Board of Directors and members of your Club as you embark on this 50th Rotary year. It is indeed my pleasure and privilege to wish you and your club a very successful, enjoyable and rewarding year of Rotary service as “Rotary Shares” .

We look forward towards a healthy and fruitful relationship in our future endeavors together especially on the ongoing student exchange program on a yearly basis. As we embark on Rotary years of service, it is indeed our wish that we keep the interest of the members of our respective clubs alive through active participation in joint projects.

It is with fervent hope that we look forward to a more deepening imprint in our services as we learn to share, exchange and gain from each other’ s experiences. Whilst the world seems to remove boundaries and open borders, may we still remain and retain the wonderful Rotarian concept, values and principles that we always stood by.

May the Rotarians of Ichihara Japan, this year move into yet another dimension. Happy 50th Anniversary!

Yours in Rotary

A handwritten signature in blue ink, appearing to read 'H.S. Dharan', written over a light blue background.

**Capt H.S.Dharan**

**President 2013/2014**

**HAPPY 50th ANNIVERSARY FROM BOARD OF DIRECTORS 2013-2014**

公益財団法人  
日本さくらの会さくらアシスト  
松 沢 七海司 様



市原ロータリークラブ創立50周年を御祝申し上げます。

市原市の文化、教養の涵養にお力添えいただいた歳月であられたとメンバー皆様が回顧されておられるとお察し申し上げます。創立50周年記念樹として、工業製品出荷額で我が国第2位を誇りつつも、古墳時代からの遺跡群が点在し、史跡の数々が長い歴史を静かに語りかけ、美しい自然と、深く青く、どこまでも広がる海と空。心地よい風がふきぬける市原市の中核である市原市駅頭、市原市文化会館に、子福サクラ、10月サクラを植樹いただきありがとうございます。

公益財団法人日本さくらの会は、昭和39年、さくらの愛護、保存育成を目的に設立され現在に至っております。これからもより一層、さくら植樹・さくらの名所保全を推進します他、さくらを通して国際親善事業を深めてまいります。子福サクラは、春と秋から冬にかけて年2回咲く二季咲さくらです。ひとつの花に複数の果実をつけることから子孫繁栄の意味からその名があります。

10月サクラは、秋から春にかけて咲きます。10月頃から開花して冬の間もまばらに咲いて、春にも多くの花を咲かせます。春は、桜に魅せられる季節です。様々な表情をみせるさくらに

は、心をさそわれる何かが秘められています。時代が移りゆくなかで可憐に咲き、あでやかに彩り、風とともに舞いゆくさくらを御堪能いただければと存じます。

植樹されました、子福サクラ、10月サクラが半年あまり美しく咲き続け、未来に向けて咲き誇る市原ロータリークラブの弥栄と会員皆様が、ご健康に御留意されましますの御発展をお祈り申し上げます

# ご 来 賓

順不同・敬称略

市原市長(名誉会員)

佐久間隆義

国際ロータリー第 2790 地区ガバナー

関口 徳雄 浦安RC

RIDパストガバナー

佐川 一元 船橋南RC

黒田 實 茂原RC

土屋 亮平 松戸RC

大矢惣一郎 大原RC

石井亮太郎 松戸東RC

長島 洋三 市川東RC

平山 金吾 成田RC

秋元 秀夫 君津RC

鈴木 雅博 市原中央RC

森島 庸吉 船橋西RC

増田 豁 千葉中央RC

増田 恵子 令夫人

杉木 禧夫 茂原RC

山中 義忠 船橋南RC

山中万里子 令夫人

崎山 征雄 習志野中央RC

中村 博亘 柏西RC

山田 修平 木更津東RC

得居 仁 松戸東RC

RID2790 ガバナーエレクト

宇佐見 透 千葉幕張RC

RID2790 ガバナーノミネー

櫻木英一郎 千葉RC

RID2790 ガバナー補佐

森嶋 康長(第2分区) 船橋RC

並木 鷹男(第3分区A) 千葉RC

石井 七郎(第3分区B) 千葉北RC

堀内 正一(第4分区) 木更津RC

土屋 利夫(第6分区) 大原RC

設楽 正行(第9分区) 成田RC

風澤 俊夫(第10分区) 柏RC

田口 佳子(第13分区) 流山中央RC

地区委員会委員長

地区監査委員会委員長

城山 忠人 船橋西RC

クラブ奉仕委員会委員長

青木 貞雄 成田コスモポリタンRC

職業奉仕委員会委員長

海寶 勘一 千葉西RC

社会奉仕委員会委員長

宮本 和夫 千葉幕張RC

国際奉仕委員会委員長

富 一美 成田空港南RC

ロータリー青少年交換委員会

岡村美智子 佐倉RC

# 参加クラブ

順不同・敬称略

## 【第1分区分】

市川東RC 2名  
山下 清俊 幹事  
長島 洋三 PG  
浦安RC 1名  
関口 徳雄 G

## 【第2分区分】

船橋RC 2名  
狩野 文夫 会長  
森嶋 康長 AG  
船橋西RC 5名  
安藤 徹 会長  
安岡 聖剛 幹事  
大久保愛子  
森島 庸吉 PG  
城山 忠人 地区委員長  
船橋南RC 3名  
佐川 一元 PG  
山中 義忠 PG  
山中万里子 令夫人

## 【第3分区分A】

千葉RC(スポンサークラブ)5名  
櫻木英一郎 会長、GN  
櫻井 守 幹事  
梶原 等  
大野 雅章  
並木 鷹男 AG  
新千葉RC 6名  
高橋 潤一 会長  
長谷川七三一 幹事  
辻 隆之  
森島 弘道  
鈴木 善哉  
石井 幸夫  
千葉西RC 7名  
西川 昇 会長  
飯高喜代志 幹事  
内貴 洲平  
野口 正夫  
瀧澤 弘隆  
野城 隆憲  
海寶 勘一 地区委員長  
千葉中央RC 5名  
小林 春雄 会長  
松本 俊英 幹事  
木頭 信男  
増田 豁 PG  
増田 恵子 令夫人  
千葉幕張RC 4名  
砂畑 頼孝 幹事  
始平堂玄昌  
宮本 和夫 地区委員長  
宇佐見 透 GE  
千葉東RC 7名  
吉田 宏一 会長  
鳴海 寿裕 幹事  
穴倉 壽夫  
加藤 隆  
辻 修  
原田 健一  
武田 康  
千葉若潮RC 2名  
中村 光男 会長E  
駒崎 節弥

## 【第4分区分】

木更津RC 2名  
吉川 敏孝 幹事  
堀内 正一 AG  
富津RC 2名  
座間 林司 会長  
渡邊 卓雄 幹事  
木更津東RC 1名  
山田 修平 PG  
君津RC 3名  
川名 正志 会長  
鈴木 莊一 幹事  
秋元 秀夫 PG  
袖ヶ浦RC 8名  
餅田 則雄 会長  
鈴木 貴志 幹事  
高村 和朗  
佐藤 信吉  
鈴木 一弘  
徳本 浩俊  
福原 孝彦  
鍋島 哲

## 【第5分区分】

鴨川RC 2名  
羽鳥 鋭一 会長  
倉島 圭子 幹事  
勝浦RC 3名  
中村 昇 会長  
小林 悠紀 幹事  
鈴木覺三郎

## 【第6分区分】

茂原RC 4名  
山内みどり 会長  
田畑 毅 幹事  
黒田 實 PG  
杉木 禰夫 PG  
東金RC 1名  
岡本 秀男 会長  
大原RC 3名  
浅野 和夫 会長  
大矢惣一郎 PG  
土屋 利夫 AG  
大多喜RC 5名  
森 秀夫 会長  
諏訪 武士 幹事  
渡辺 多美子  
浅野 正暉  
岩崎 正方  
成田空港南RC 1名  
富 一美 地区委員長  
大網RC 2名  
板倉 孝雄 会長  
四之宮由己

## 【第7分区分】

銚子RC 2名  
宮内 榮 会長  
宮内 秀章 幹事

## 【第9分区分】

成田RC 3名  
諸岡 靖彦  
平山 金吾 PG  
設楽 正行 AG  
成田コスモポリタンRC 1名  
青木 貞雄 地区委員長

## 【第10分区分】

柏RC 1名  
風澤 俊夫 AG  
柏西RC 1名  
中村 博亘 PG  
柏東RC 2名  
渡邊 隆 会長  
中村 俊人

## 【第11分区分】

習志野RC 5名  
杉山 芳夫 会長  
鈴木 均 幹事  
椎名 博信  
由川 久子  
高橋 良昌  
八千代RC 3名  
浅野 正敏 会長  
杉山 智基 幹事  
飯生 高一郎  
佐倉RC 1名  
岡村美智子 地区委員長  
習志野中央RC 6名  
布施 國雄 会長  
三代川文史朗 幹事  
塩田 俊一  
齋藤 弘  
高橋 勝  
崎山 征雄 PG  
松戸RC 3名  
島村 俊充 会長  
待山 克典 幹事  
土屋 亮平 PG  
松戸東RC 2名  
石井亮太郎 PG  
得居 仁 PG

## 【第13分区分】

流山RC 3名  
岸本 伸子 会長  
海老原功一  
熊坂 牧子  
流山中央RC 3名  
金井 直明 会長  
中村 文隆 幹事  
田口 佳子 AG

## 【第3分区分B】

千葉南RC 23名  
斎藤 昌雄 会長  
植松 省自 幹事  
今関 眞人  
五十嵐博章  
伊藤 和夫  
石井 慎一  
江沢 一男  
太田 和夫  
小野口壽一  
金親 博榮  
北原 俊彦  
塩谷 邦昭  
鈴木美津江  
末吉 永久  
竹尾 白  
出井 清  
野本富美子  
花澤 衛

# 参加クラブ

順不同・敬称略

松尾 博之  
水野 浩利  
廻 辰一郎  
野城 友三  
吉田 裕成  
千葉港 R C 7名  
岩澤 和夫 会長  
中谷 正道 幹事  
林 正弘  
谷崎 満男  
藤田 英司  
高橋 英雄  
船木 幹夫  
市原中央 R C 40名  
谷川 安男 会長  
野田 晴己 幹事  
浅野 薫之  
新井 善太郎  
石井 昭  
池田 兼雄  
井上 賢司  
宇津木 三雄  
遠藤 元明  
及川 喜和  
及川 真弓 2名令嬢  
大倉 崇  
北島 久男  
小安 良夫  
榊原 義久  
佐川 皓一  
鈴木 幸平  
鈴木 雅博 PG  
諏訪 廣勝  
泉水 博史  
杉田 廣  
高橋 啓子  
武田 勲  
田仲 正道  
武山 徹  
千葉 英隆  
時田 清次  
時田 轟  
根本 泉  
藤田 賢吾  
松田 紀明  
宮野 順功  
森 正利  
守屋 謙一郎  
三好 和彦  
宮寺 仁  
鎗田 眞徳  
山崎 幸男  
山本 一成  
米澤 征一郎  
千葉北 R C 14名  
大谷 京子 会長  
君塚 幸由 幹事  
栗原 賢一  
石井 七郎 AG  
外立 徹  
寄主 俊雄  
榎本 初雄

萩庭 寿山  
李 嗣毅  
和田 治文  
曾根伸一郎  
稲村 明  
大柳 昭  
神長 洋士  
千葉緑 R C 10名  
岩村 衛 会長  
土橋 昌江 幹事  
浅田 金誉  
大木 喜彦  
郭 福男  
長嶋 利忠  
藤田 静江  
松崎 久夫  
中島 東一  
岡田 美樹

## PETALING JAYA R C 23名 (MALAYSIA)

Capt Shasi Dharan President  
Priscilla Mrs.  
Dato' Seri Dr N Krishna Moorthy President-elect  
David Ho PDG  
Elsie Mrs.  
Teo Woon Hud PP  
Karen Mrs.  
Goh Seng Chuan PP  
Tay Swee Lan Mrs.  
Koh Kia Heong PP  
Chin Tze Yuen Mrs.  
Dato' Kevin Yong Heng Loong PP  
Datin Penelope Yong Mrs.  
Carrien Chong Kar Lee Mr.  
Loke Swee Ling Mrs.  
Yap Swee Fatt PP  
Susan Mrs.  
Dr. J D John PP  
Rohini Mrs.  
Liew Shou Kong PP  
Victor Lee Lap Kong Mr.  
Siti Haslinda bte Sheikh Ismail Mr.  
Siti Geogviana Mrs.

松沢七海司 日本さくらの会さくらアシスト

## 市原RC 72名

加藤 庄司 元会員  
時田 計代 元会員  
佐川 弘子 元会員  
佐藤 政雄 元会員  
三平 忠宏 元会員  
羽良 好子 元会員  
佐々木和彦 元会員  
綾部 正幸 元会員  
境 善弘 元会員  
南山 悦子 元会員令夫人

泉水 孝夫 会長  
泉水 聖子 2名令嬢  
篠田 美幸 幹事  
齊藤 博 PG  
齊藤 泰江 令夫人  
三木 敏靖 令夫人  
三木 暁子 令夫人  
山田 和子 令夫人  
上條 優雄 令夫人  
上條 洋子 令夫人  
山崎 邦夫 令夫人  
山崎百合代 PG  
白鳥 政孝 令夫人  
白鳥 信子 令夫人  
赤星 健二 令夫人  
赤星 孝子 令夫人  
鶴岡 護夫  
小池 清二  
小池 紗英子 令夫人  
川島 智  
始関 信夫  
加藤 利夫 令夫人  
加藤 初枝 令夫人  
常泉 健一  
藤谷 泰弘 2名令嬢  
藤谷 奈央 令夫人  
津留 起夫 令夫人  
津留 敬子 令夫人  
角谷 修 令夫人  
角谷 毬子 令夫人  
西村 美和子 令夫人  
西村 富夫 令夫人  
西村 敬史 令夫人  
何 美香 令夫人  
齋藤 榮志  
小川 長二  
千葉 精春  
深川 貴夫  
藏内 玲子  
伊藤 英樹  
高澤 豊昭  
長田 博正  
山本 順也  
宮地 勝廣 令夫人  
宮地 清乃 令夫人  
三宅 豊 令夫人  
三宅 和子 令夫人  
万崎 英正  
平野 哲也  
岡本 和也  
西村 芳雄  
福原 義一  
上野 聡  
本郷 雅嗣  
箕輪 貴之  
今井 賢  
岡田 修一  
梶内 高充  
宮武 淳  
小澤 祐二  
永野 和子 事務局

# 記 念 事 業

記念事業委員長 小 川 長 二

市原ロータリークラブ50周年記念事業として、三つの事業を行っております。一つ目は記念植樹です。市原市内の環境整備の一環として、市原ロータリークラブは周年事業をとおして植樹事業を行ってまいりました。

30周年にはクスノキを、40周年には国分寺尼寺の回廊に山桜を、そして今回の50周年には、更級公園に二種類の大変珍しい桜を植樹しました。

一本は子福桜といい、春と秋の季節ごとに花をつけます。名前の由来は、一つの花に複数の実をつけることから、「子だくさん」と「平和を祈念する」というおめでたい名前が付けられているそうです。

3月の植樹祭では、佐久間市原市長様はかたくさんの出席者の見守る中で、祝うように可憐な白い花を咲かせてくれました。

もう一本は、十月桜といい、秋から冬にかけて花をつけ、春には枝一杯の満開になり、市民の憩いの場所となるでしょう。尚今回は、財団法人日本さくらの会のご協力を得ましたことを添えさせていただきます。

二つ目は、児童図書の寄贈です。児童が心豊かに育ってほしいとの願いを込めて、児童図書103冊、内25冊は特大の絵本を、市原中央図書

館に寄贈しました。「図書館の児童室に置かれた絵本を手に取り、目を輝かせながら食い入るように、絵本にかじりついている児童がたくさんいます。読書は、心の成長期である児童たちにとって、計り知れない意義を持っております」と中央図書館長の羽石さまよりお手紙を頂いております。

三つめは、ロータリー関連の寄付事業です。「ロータリー財団ポリオプラス基金」に、そして「ロータリー米山記念奨学会」、さらに「ロータリー希望の風」の3つの寄付事業を行なっております。

## 記 念 植 樹

50周年を記念して平成26年3月19日市原市総合公園内に2本の桜を記念植樹しました。

特に子福桜は遠く熱海から、日本桜の会の松沢様、会員の小川さんの尽力により移植いたしました。

当日は天候も良く、佐久間市原市長、村野昇

都市整備部部長のご臨席のもと無事終了することができました。当日は突然の暖かさで、子福桜が一部開花致しました。今後憩いの場である公園で皆さんの目を楽しませることであろうと思います。尚植樹祭は市原CATVにて放映されました。



白鳥パストガバナー 村野都市整備部長



佐久間市長、齊藤博パストガバナー



子福桜をバックに記念植樹祭出席の皆さん



小川長二記念事業委員長

# 桜のいわれ

公益財団法人日本さくらの会  
松 沢 七海司 様

## 子福櫻

春と、秋から冬にかけて年2回開花する。ひとつの花に複数の果実をつけることからその名がある。平和を願う気持ちは、一つかもしれない。第二次世界大戦に知られた桜である。静岡県熱海市には、恒久平和を願い、未来の平和は子供たちにゆだねられているということから命名された。形態的特徴からシナミサクラXジュウガッサクラ或いは、シナミサクラXエドヒガンの雑種と推定されている。秋から冬にかけてと春の年二回開花する。花は2から4花。花期は10月上旬から月ないし3月、3月下旬から4月中旬。

## 十月櫻

秋から冬にかけて咲く櫻。10月頃から開花して冬の間も断続的にまばらに咲いて、春にも多くの花を咲かせる。

別名、御会式櫻。江戸期に著された「櫻花図譜」には、一重咲と八重咲があり、花色も白に近いものから淡紅等に変異するので、変化を楽しめる。花弁は10から15個。花期は、市原では10月から4月上旬。



## 市立図書館に書籍寄贈（児童書籍103冊） 図書館に贈呈式を行いました

市原市役所 生涯学習部  
中央図書館 館長 羽石 恵子 様

市原ロータリークラブ様につきましては、創立50周年を迎えられ誠にありがとうございます。この記念すべき年に、中央図書館に沢山の大型絵本や児童図書をご寄贈いただき心より御礼申し上げます。現在図書館では、いちはらの子ども一人ひとりが、自ら読書の楽しさ、素晴らしさを発見し、いつでもどこでも読書ができるよう、その環境の整備を図っております。近年、日本人の読書離れが進んでいると言われておりますが、こと子ども達に関しては読書意欲が衰えているとは思えません。図書館の児童室には目を輝かせ、くいいるように本を読む子ども達も沢山居ます。読書は心の成長期にある子ども達にとって、計り知れない意義を持っています。ご寄贈頂きました本は必ずやこれからの市原を担う子ども達の心の糧となることでしょう。結びに皆様の暖かいお気持ちに感謝いたしますとともに益々のご活躍とご健勝を祈念いたします。

### 記念誌コーナーを設置いただきました



館長を囲んで寄贈図書と出席者



特大の絵本で羽石館長泉水会長

## 記念式典スナップ

記念式典は快晴の下、ホテルニューオータニ幕張にて行われました、当日はパストガバナーを含め300名を越えるゲストの皆さんと大変盛り上がった50周年記念式典となりました。この模様は市原コミュニティーネットワークTVを通じて市民の皆さんに放映をされました。又市原佐久間市長より記念事業について感謝状を頂きました。以下は会場におけるスナップのです。又前夜割烹「淡粹」にてペタリングジャヤロータリークラブとの懇親会を開き皆日本の1日を楽しんでいただきました。



PJ歓迎前夜祭で上條会員とデビット・ホーさん



割烹 淡粹にて懇親（前夜祭）PJメンバー



泉水会長の挨拶



小川記念行事委員長と司会の何美香さんと篠田幹事



姉崎明神囃子による神楽、太鼓



西村さんとPJメンバーの皆さん



元会員の綾部さん、藤谷会員、永野事務局  
千葉式典委員長



第2部司会 箕輪会員



佐久間市長に記念行事目録を渡す



PJ次年度会長より記念品とバナー



関口徳雄ガバナー挨拶



当クラブご意見番 白鳥、山崎、齊藤

## 会 場 風 景



## 園まり歌謡ショー



入り口でお出迎え（小池、泉水、西村、始関、山崎、川島、何、西村）

「逢いたくて逢いたくて」「夢は夜ひらく」「愛は惜しみなく」等ミリオンセラーとヒット曲を熱唱しました。最近では40年ぶりに3人娘を再結成、全国各地のコンサートを展開中、中高年には懐かしいお顔と歌声を聴いてもらいました。



最後は全員で万歳……

## 市原ロータリークラブの歩み

齊藤 博  
(パストガバナー)



市原ロータリークラブの成り立ちから、其の経過をご報告させていただきます。

さて市原市は天平の昔、上総の国の政治と宗教の中心地でありまして、国分寺も建立され、豪華絢爛たる文化の花が咲いた処でございます。

顧みますとこの市原に、ロータリー・クラブが創立されたのは1964年（昭和39年）6月13日、五井の白山閣で29名の会員により発足しました。其の年は東京オリンピック、東海道新幹線が開通した年で、時あたかも経済高度成長期で、この市原も京葉コンビナートが操業を開始し、市原が市制を施行した年でもありました。明けて1965年（昭和40年）3月27日五井中学の講堂で498名の来賓をお迎えして国際ロータリー加盟認証伝達式が盛大に行われたとの事で、千葉ロータリー・クラブをスポンサークラブとして、日本で633番目、県下23番目のロータリークラブとして、国際ロータリーの一員となりました。創立総会より認証まで、当時としては異例の早さであったようでございます。（R I 認証番号15028）以来、歴代会長並びに諸先輩の並々ならぬご尽力により、ロータリーの奉仕の心を心として、会員同志友情の輪を広め、地域社会の発展に、また国際社会に向かって、其の実践の年輪を重ねて参りました。そして現在45名の会員を要するクラブとして、成長してまいりました。今、50年と言うクラブの歴史を振り返りますと、語り尽くせないほど、色々な事がございました。私たちロータリアンクラブ会員

が、国際奉仕で、また地域社会でいくら熱心に奉仕活動をしたとしても、若い人たちが自分たちの時代を迎えたとき、同じ奉仕の精神のを継いでくれなければ、私たちの努力もそれは歴史の一駒に過ぎません。したがってロータリークラブでは青少年を中心に、同じような奉仕の心と、社会への責任感を植えることが非常に大事だと言うことで、創立3年目の1967年（昭和42年）9月29日、京葉高校「インターアクトクラブ」を設立致しました。1978年（昭和53年）に交換学生を海外に派遣いたしました。高校生レベルの若者に、社会奉仕と国際理解を植えつけようと言う願いがこめられた奉仕活動ですが、1974年（昭和49年度）以降は国際交流をを目的に、オーストラリア、アメリカ等に派遣、1981年（昭和58年）にはマレーシアの姉妹クラブと短期の学生交換を行い、国際理解と親善に、多大の実績を上げております。当時358地区は東京、神奈川、埼玉、千葉、沖縄の5クラブでしたが、1967年にこの中から、東京、神奈川、沖縄が外れ、千葉と埼玉の357地区となりました。市原クラブは当初は千葉相互銀行五井支店で例会を開催しておりまして、同年、小出、齊藤両名も入会、会員となりました、会員数は2年目に43人から50人となり、その構成は進出企業の方が多く、ロータリーに入会して地元の人たちとの積極的に融和を図ろうと言う意図もあったようです。1971-72年度（昭和46年-47年）川上会長・齊藤幹事の年、クラブ定款細則の原案を作り、会員の承認を戴きました。クラブの体裁が整った



次第です。

1973-74年、当地区は249地区となり、1991年に4桁の2790地区と変わり、現在に至っております。1975年（昭和50年）6月10日に当クラブ創立10周年記念式典を出光会館にて開催、大山名人の講話を拝聴いたしました。又花柳流の舞踊を鑑賞いたしました。同年11月12日に当クラブ創立10周年事業として、マレーシア、ペタリングジャヤロータリークラブと双方とも新興の工業都市ということで姉妹クラブの締結を行いました。以来39年間、相互の親善訪問により交流を深め、1983年からインターアクトの短期交換学生を毎年交互に受け入れております。両国の青少年健全育成と国際親善の交流に役立つものと確信しております。

2007年（平成19年）12月15日には、市原市土宇にある市原中央高校にもインターアクトクラブを設立、青少年の育成に努めております。1976-77年（昭和51年-52年）、小出会員が分区代理を拝命、第三分区は千葉4クラブと、市原1クラブ、計5クラブとなりました。同年、第2回のペタリングジャヤ、ロータリークラブを訪問、1977-78年、またペタリングジャヤクラブから、第1回目の訪問がございました。1980年（昭和55年）10月、国際ロータリー創立75周年を記念して、交通安全塔を寄進致しました。

山田会員のデザイン、市原市民会館前広場に、当クラブが建設した「交通安全等」の除幕式が行われました。市民会館前の広場に於ける除幕式には井原市長、岡島県議、鎌形市原警察署長の各氏、そしてクラブ会員が参加、大宮神社宮司、時田会員のお払いに始まり、上條とく子さん（上條会員のお嬢さん）、山田直子さん（山田会員のお嬢さん）が序幕の綱を引きました。「パパやめてちょっと飲むくせ、飛ばすくせ」今も行きかう人々に、交通安全を呼びかけております。

1987年（昭和62年）には私齊藤がガバナーの

指名を受け（57歳）、その年の11月、市原市民会館にて地区大会を開催いたしました。

北海道旭川ロータリークラブの山川久明会長代理様を迎え、第一日目ひろさちや氏、第二日目藤原弘達氏の記念講演、アトラクションに松竹歌劇団（SKD）のショウを鑑賞し、それによって培われたクラブの結束、実行と言う経験は、何物にも代えがたいものでございました。翌1988年（昭和63年）、クラブ創立25周年記念事業として、小出特別代表のもと、関係各位のご尽力により、子クラブとして「市原中央ロータリークラブ」を誕生させることが出来ました。親クラブ市原からは8名が移籍、25人のチャーターメンバーを作り、1989年6月6日、市原市民会館で認証状伝達式を行い、「市原中央ロータリークラブ」が誕生いたしました。同時に「市原ロータリークラブ25周年記念式典」も併せて行い、合同式典となりました。当時25年のキャリアを持つ市原ロータリークラブと致しまして、子クラブを持つ事が出来たのは、誠に意義深いものと存じます。その「市原中央ロータリークラブ」も、今親クラブを凌駕する勢いで発展し、活発な活動を展開されておりますことは、誠にご同慶の至りでございます。1992-93年に初めて女性会員（時田計代さん）入会、創立30周年式典は郡司会長の時、1993年（平成5年）11月8日市民会館行いました。ペタリングジャヤロータリークラブから、37名が来日、アトラクションに「春日宏美とプリティーガールズ」を招いてショーを上演致しました。2004年（平成16年）6月13日、「クラブ創立40周年」を記念して、上総国分尼寺跡の敷地に、山桜20本、菩提樹1本を植樹いたしました。

また同年、ロータリーの解説書「ロータリーのしおり」を発刊、ロータリーの歴史、思想、管理、4大奉仕についての新入会員に対する指針と致しました。

2006-2007年（平成18～19年）にはクラブ会

員の白鳥政孝氏がガバナーの指名を受け、10月28日・29日にはホテルニューオオタニ幕張にて、板橋敏雄国際ロータリー会長代理の元「地区大会」を開催、塩川正十郎氏の記念講演、会員数拡大に関する「パネル・ディスカッション」を催行致しました。次いで2007-8年（平成19～20年）には、白鳥政孝氏が再度ガバナーを拝命、同じくホテルニューオオタニ幕張にて10月20日・21日の両日、藤川享胤会長代理の元地区大会を開催、タック川本氏の「メジャーリーグに学ぶ経営戦略」、加えて「魅力あるロータリー・友を呼べるロータリーに」と題して、パネルでディスカッションが行われました。歓迎晩餐会には「熊坂牧子アンサンブルミュージック」の合唱が行われ、盛会でした。これらによって培われたクラブ会員の結束、発想、実行と言う経験は、何物にも変えがたいものであり、其の自信とエネルギーは今後も永く燃え続けることでしょう。顧みますればこうした活動の一つ一つを、歴代の会長の指導のもと、クラブ全会員の英知と協力によって今日まで乗り越えてまいりました。今はいずれも故人となられました、初代・二代会長の宮吉長門氏、三代目会長浜田金平氏、四代目会長小倉由太郎氏、五代目会長切替尊文氏等、皆われわれに沢山の貴重なご意見と思い出を残してくださいました。五代目会長切替尊文氏は「ロータリークラブとは鯉節のようなもの、最初は堅くて容易に歯が立たないが、しかしよく噛み締めると、次第に仄かな香りと味わいが滲み出てくる。其の味覚が分かるまで辛抱し勉強しなさいと、本当のロータリアンにはなりえない」と諭されました。感無量のものがございます。創立メンバーで、お元気でご活躍でした石福優氏、川上一之氏、酒枝次郎氏ご三人は、黄泉に旅立たれました。懐かしい思い出でございます。

国際ロータリーも100有余年、いまや円熟期を迎え、世界の激動の世に会って、ロータリー

も歴史の中に安住はしておられないとして、ポリオ・プラスをはじめとして、目まぐるしいばかりに大きなターゲットに挑戦してまいりました。がやはり其の理念と伝統、ポール・ハリスの心を崩しては、ロータリーの将来はありえないと存じます。「ロータリーの奉仕は春雨のように静かに明るく、人知れず大地を潤し、この世を美しく、そして住み良いものにするものだ」と説いた先人がおられました。思えばロータリーの道は奥深くそして遠い。幾多の喜びと感激苦しみをその中に包みながら、今後も成長発展を続けることでありましょう。このたびの式典を節目として、クラブの基礎作りに努力をされた諸先輩に心より感謝を捧げると共に、我々会員一同心を新たにして、会員相互の親睦の輪を広げ、先達が求め続けたもの更に追い求めて、歩んでまいりたいと願っております。21世紀に向かっての地域社会に根ざした奉仕活動、特に次の世代を担う青少年育成のための奉仕活動に、力を注いでいこうと心がけておるものがあります。当クラブは伝統的にクラブ内の派閥も無く、和気藹々の集団でございます。本式典も50年間、良くここまで辿り着いた。明日からも仲良く頑張ろうと決意を新たに、お互いに励ましあう内輪の会でございます。一日を楽しく過ごすことが出来ればと言う趣旨の元に準備を進めてまいりました。

ここに本日ご来臨の皆様、尚一層のご支援と友情を切にお願い申し上げる次第でございます。

最後に1年間、本日の式典準備のためにご尽力いただきました各準備委員会の面々に、心より御礼申し上げます。私の経過報告と致します。有難うございました。

## 物故会員を偲ぶ

2004. 7～2014. 6  
慎んでご冥福をお祈り致します



佐藤 勇

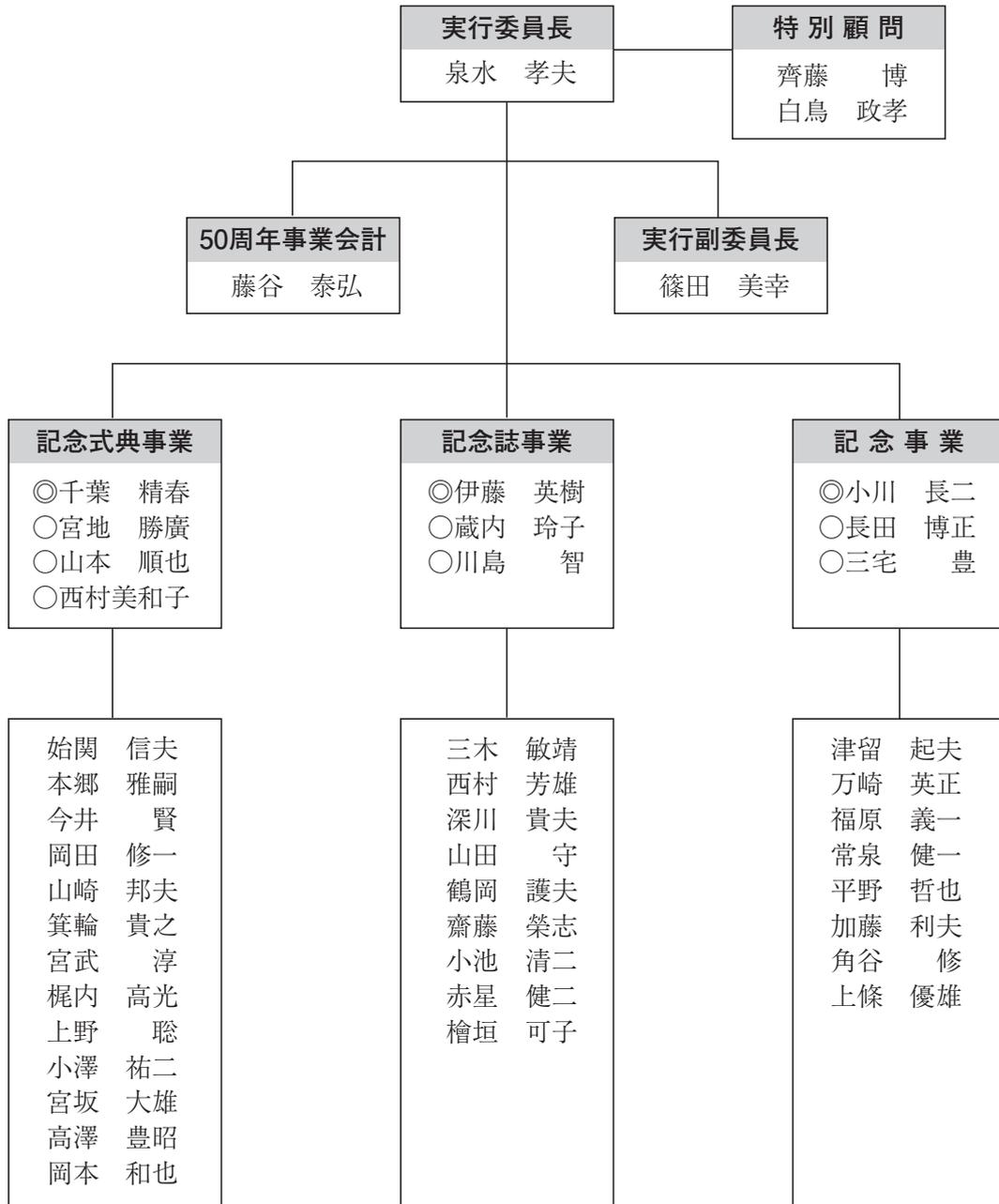
1985-1986 第22代会長  
1991-1992 2790地区分区代理  
平成24年1月4日逝去  
享年 90歳



南山 治

1998-1999 第35代会長  
平成23年6月30日逝去  
享年 78歳

## 市原ロータリークラブ 創立50周年事業組織図



## 編 集 後 記

創立50周年記念誌を発刊するにあたり、本来全会員の総意を反映すべきではあるが時間、予算全てに於いて制約があり限られたメンバーで編集を進めたことを、先ずはお許しを頂きたい。ともすれば華美に走る現代に於いてロータリーの創設時に回帰し初心に戻る必要有りと考えました。基本的には40周年記念誌を土台とし創設から40年までは40周年記念誌をCD化し最後のページに収納いたしました。願わくば今後60年70年と温故知新、時代は流れようとロータリーの基本理念は変わらないはずであると考えます、緒先輩の残された伝統と歴史を大切に後世に残すため資料を集めることを基本として編集いたしました。写真、資料等多くの会員の皆様に協力を頂きました、衷心より感謝すると共に我が市原ロータリークラブが益々発展することをこの記念誌に託して筆を置きたいと思えます。

川島 記

平成26年7月1日

### 40周年記念誌委員会編集メンバー

委員長	伊藤	英樹
副委員長	蔵内	玲子
委員	川島	智
	三木	敏靖
	西村	芳雄
	深川	貴夫
	山田	守
	鶴岡	護夫
	齋藤	榮志
	小池	清二
	赤星	健二
	桧垣	可子

# 市原ロータリークラブ 会員紹介

ABC順 平成26年7月1日現在（会員43名）

	氏 名	勤 務 先 (役職名)	勤務先所在地 (TEL/FAX)	生年月日 入会年月日 結婚月日
A	赤 星 健 二 AKAHOSHI KENJI	赤 星 工 業 (株) (代表取締役)	〒290-0067 市原市八幡海岸通5-4 TEL:0436 (41) 3366 FAX:0436 (41) 3364	S12. 3. 9 S60. 7. 3 11. 6
C	千 葉 精 春 CHIBA YOSHIHARU	千葉歯科クリニック (院 長)	〒290-0054 市原市五井中央東2-14-7 TEL:0436 (22) 6480 FAX:0436 (22) 6491	S24. 10. 8 H12. 7. 5 10. 18
F	深 川 貴 夫 FUKAGAWA TATSUO	(株) 深 川 商 事 (代表取締役)	〒299-0111 市原市姉崎591-4 TEL:0436 (61) 0111 FAX:0436 (61) 4034	S28. 4. 23 H12. 7. 12 11. 11
	福 原 義 一 FUKUHARA GICHI	(有) マ ル フ ク (代表取締役)	〒299-0111 市原市姉崎2391 TEL:0436 (62) 8383 FAX:0436 (60) 2880	S37. 3. 18 H20. 1. 7 2. 14
H	平 野 哲 也 HIRANO TETSUYA	平野コンクリート工業(株) (代表取締役)	〒290-0225 市原市牛久1084 TEL:0436 (92) 1561 FAX:0436 (92) 3224	S36. 5. 5 H19. 12. 5 4. 8
	本 郷 雅 嗣 HONNGO MASATSUGU	ベイ・プラント(株) (代表取締役)	〒290-0069 市原市八幡北町1-1-12 TEL:0436 (40) 3285 FAX:0436 (40) 3286	S25. 11. 15 H22. 7. 21 10. 3
I	伊 藤 英 樹 ITO HIDEKI	シテイライフ(株) (代表取締役)	〒290-0022 市原市西広550 TEL:0436 (21) 9311 FAX:0436 (21) 9141	S39. 2. 19 H17. 1. 5 6. 27
	今 井 賢 IMAI SATOSHI	(株) イースタイル (代表取締役)	〒330-0814 埼玉県さいたま市北区 東大成町1-454-2 TEL:048 (796) 3322 FAX:048 (729) 7272	S48. 6. 12 H24. 7. 4 11. 3
K	角 谷 修 KAKUTANI OSAMU	協 友 工 業 (株) (代表取締役)	〒299-0101 市原市青柳北3-5-5 TEL:0436 (20) 8777 FAX:0436 (24) 1626	S18. 3. 12 H8. 7. 10 5. 24

	氏 名	勤 務 先 (役職名)	勤務先所在地 (TEL/FAX)	生年月日 入会年月日 結婚月日
K	上 條 優 雄 KAMIJO YUSAO	東 光 石 油 (株) (代表取締役)	〒260-0823 千葉市中央区塩田町472-1 TEL:043 (209) 3811 FAX:043 (209) 3816	S16. 5. 17 S49. 8. 13 11. 24
	加 藤 利 夫 KATO TOSHIO	姉 崎 家 具 セ ン タ ー (代表社員)	〒299-0111 市原市姉崎180 TEL:0436 (61) 0011 FAX:0436 (61) 3193	S23. 1. 26 H3. 3. 12 2. 15
	川 島 智 KAWASHIMA SATORU	(株) 相 互 (代表取締役会長)	〒290-0044 市原市玉前西2-8-5 TEL:0436 (22) 5665 FAX:0436 (21) 8563	S17. 10. 23 H1. 1. 18 10. 8
	梶 内 高 充 KAJIUCHI TAKAMITSU	(株) 八 洲 (代表取締役)	〒290-0038 市原市五井西6-10-3 TEL:0436 (26) 5515 FAX:0436 (26) 5515	S43. 10. 12 H24. 10. 1
	小 池 清 二 KOIKE SEIJI	小 池 歯 科 医 院 (院 長 )	〒299-0111 市原市姉崎531 TEL:0436 (61) 1761 FAX:0436 (62) 6732	S14. 6. 29 S63. 8. 17 3. 5
	藏 内 玲 子 KURAUCHI REIKO	(医) 優 秀 会 藏 内 医 院 (専務理事・事務長)	〒299-0111 市原市姉崎788-1 TEL:0436 (62) 1560 FAX:0436 (62) 1615	S12. 4. 25 H17. 1. 5 2. 23
M	万 崎 英 正 MANZAKI HIDETADA	(株) マ ン ザ キ (代表取締役)	〒290-0226 市原市中230-12 TEL:0436 (92) 2733 FAX:0436 (92) 2590	S30. 11. 4 H19. 12. 5 10. 18
	三 木 敏 靖 MIKI TOSHIYASU	(有) 三 木 (代表取締役)	〒299-0111 市原市姉崎132 TEL:0436 (61) 0003 FAX:0436 (62) 3579	S12. 10. 16 S48. 7. 3 4. 5
	箕 輪 貴 之 MINOWA TAKAYUKI	(株) リ プ ラ ス (代表取締役)	〒299-0247 袖ヶ浦市椎の森385-21 (椎の森工業団地内) TEL:0438 (60) 1336 FAX:0438 (60) 1337	S48. 8. 28 H23. 7. 6 6. 6

	氏 名	勤 務 先 (役職名)	勤務先所在地 (TEL/FAX)	生年月日 入会年月日 結婚月日
M	宮 地 勝 廣 MIYAJI KATSUHIRO	東日本エンジニア リ ン グ (株) (代表取締役)	〒290-0059 市原市白金町4-43-1 TEL:0436(22)6477 FAX:0436(22)6370	S20. 6. 29 H19. 12. 5 4. 15
	三 宅 豊 MIYAKE YUTAKA	豊 和 工 業 (株) (代表取締役)	〒290-0043 市原市出津西1-2-15 TEL:0436(20)3110 FAX:0436(23)8808	S20. 2. 18 H19. 12. 5 10. 1
	宮 坂 大 雄 MIYASAKA HIROO	(株) 大 雄 (代表取締役)	〒299-0102 市原市青柳2054-2 TEL:0436(63)3298 FAX:0436(98)5009	S55. 5. 21 H24. 8. 8 11. 12
	宮 武 淳 MIYATAKE ATSUSHI	蘇我法律事務所 (弁 護 士)	〒260-0834 千葉市中央区今井2-12-1 MGエクセリア蘇我203号 TEL:043(264)1751 FAX:043(264)1766	S42. 1. 24 H25. 2. 2 5. 28
N	長 田 博 正 NAGATA HIROMASA	(株) ナ ガ タ (代表取締役)	〒290-0107 市原市姉崎海岸42番地 TEL:0436(61)1203 FAX:0436(61)1204	S39. 5. 30 H17. 3. 9 3. 29
	西 村 美和子 NISHIMURA MIWAKO	医療法人芙蓉会 (副理事長)	〒290-0056 市原市五井5155 TEL:0436(25)5151 FAX:0436(24)5399	S24. 9. 15 H8. 10. 2 9. 15
	西 村 芳 雄 NISHIMURA YOSHIO	(株)鶴商メンテナンス工業 (代表取締役)	〒299-0106 市原市今津朝山263-1 TEL:0436(61)3765 FAX:0436(61)3668	S23. 3. 2 H20. 1. 7 10. 28
O	大 木 秋 夫 OOKI AKIO	(株) 千 葉 銀 行 店 姉 崎 支 店 (支店長)	〒299-0111 市原市姉崎484-1 TEL:0436(61)1145 FAX:0436(62)1701	S43. 8. 15 H26. 7. 2 10. 18
	小 川 長 二 OGAWA CHOJI	(株) こ に し (代表取締役)	〒299-0111 市原市姉崎1962 TEL:0436(61)0524 FAX:0436(63)0524	S27. 8. 17 H12. 6. 21 4. 7

	氏 名	勤 務 先 (役職名)	勤務先所在地 (TEL/FAX)	生年月日 入会年月日 結婚月日
O	岡本和也 OKAMOTO KAZUYA	(株)オカモト (代表取締役)	〒290-0056 市原市五井1656 TEL:0436(22)1188 FAX:0436(22)3008	S45. 12. 16 H19. 12. 5 11. 28
	小澤祐二 OZAWA YUUJI	千葉信用金庫 五井支店 (支店長)	〒290-0081 市原市五井中央西1-21-18 TEL:0436(22)1196 FAX:0436(22)6095	S34. 6. 13 H26. 5. 1 11. 6
S	齋藤榮志 SAITO EISHI	(有)齋藤書店 (代表取締役)	〒299-0111 市原市姉崎199 TEL:0436(61)0039 FAX:0436(61)0650	S29. 6. 17 H10. 11. 4 4. 30
	齊藤博 SAITO HIROSHI	(医社)博仁会 眼科齊藤医院 (理事長)	〒290-0056 市原市五井2770 TEL:0436(21)0213 FAX:0436(21)0615	S4. 5. 11 S43. 1. 19 10. 6
	泉水孝夫 SENZUI TAKAO	国分寺台泉水歯科 (院長)	〒290-0071 市原市北国分寺台5-6-4 TEL:0436(41)5151 FAX:0436(41)5134	S31. 10. 26 H15. 7. 16 6. 10
	篠田美幸 SHINODA YOSHIYUKI	(株)DICE'S Co. (代表取締役)	〒299-0111 市原市姉崎983-3 TEL:0436(60)7211 FAX:0436(60)7212	S46. 4. 3 H18. 7. 5 5. 14
	白鳥政孝 SHIRATORI MASATAKA		〒290-0062 市原市八幡1073(自宅) TEL:0436(41)0001 FAX:0436(41)0001	S9. 10. 21 S56. 9. 30 3. 8
	始関信夫 SHISEKI NOBUO	ビリーブ(株) (代表取締役)	〒299-0111 市原市姉崎833-1 TEL:0436(62)0200 FAX:0436(62)2576	S23. 2. 5 H1. 1. 18 6. 26
T	高澤豊昭 TAKAZAWA TOYOAKI	(株)豊和 (代表取締役)	〒299-0111 市原市姉崎701-8 TEL:0436(60)7777 FAX:0436(60)8888	S40. 10. 2 H17. 1. 5 12. 29

	氏 名	勤 務 先 (役職名)	勤務先所在地 (TEL/FAX)	生年月日 入会年月日 結婚月日
T	藤 谷 泰 弘 TOHYA YASUHIRO	(学) 藤谷学園 市原ふじ幼稚園 ( 理 事 長 )	〒299-0118 市原市椎津2238-11 TEL:0436 (66) 7131 FAX:0436 (66) 7031	S31. 7. 1 H7. 10. 1 12.21
	津 留 起 夫 TSURU YUKIO	津 留 工 業 (株) ( 代 表 取 締 役 )	〒299-0107 市原市姉崎海岸34 TEL:0436 (61) 2035 FAX:0436 (61) 2066	S24. 2. 24 H7. 11. 1 4. 8
	鶴 岡 護 夫 TSURUOKA MORIO	興 和 会 館 ( 代 表 )	〒170-0003 東京都豊島区駒込7-9-17 TEL:03 (3940) 1302 FAX:0436 (43) 0379	S20. 8. 8 S61. 2. 12 5. 24
	常 泉 健 一 TSUNEIZUMI KENICHI	元県立高等学校長	〒290-0225 市原市牛久819-5 TEL:0436 (92) 1657 FAX:0436 (92) 1657	S2. 5. 6 H3. 8. 28 12. 24
U	上 野 聡 UENO SATOSHI	(株)上野工業所 ( 代 表 取 締 役 )	〒290-0031 市原市村上1433-3 TEL:0436 (21) 2230 FAX:0436 (21) 6204	S38. 2. 4 H21. 4. 8 2. 4
Y	山 田 守 YAMADA MAMORU	(有)山田守設計事務所 ( 代 表 取 締 役 )	〒299-0111 市原市 姉崎572-4 TEL:0436 (61) 2681 FAX:0436 (61) 2278	S10. 6. 28 S49. 8. 13 3. 31
	山 本 順 也 YAMAMOTO JYUNYA	プルデンシャル 生命 保 険 (株) (ライフプランナー)	〒261-0023 千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンD棟11F TEL:043 (350) 3121 FAX:043 (441) 5411	S48. 8. 22 H17. 3. 9 10. 31

